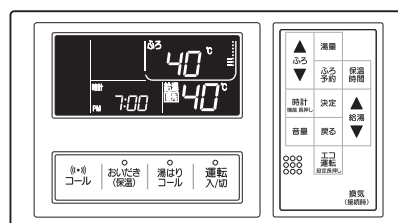
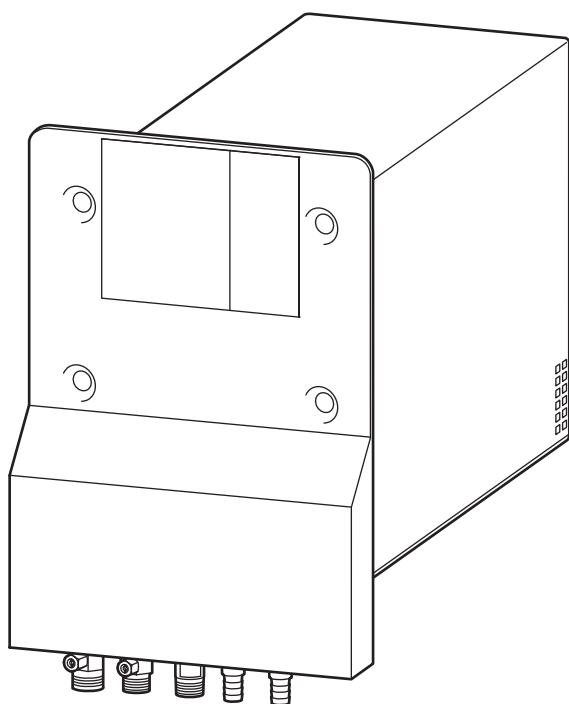


給湯付風呂釜（外壁貫通設置型）

WF-807

WF-807L



お客様サポートのご案内



ハウステックお客様サポート

お客様サポートの詳細内容は、本書「アフターサービスについて」をご確認ください

保証書付

- このたびは、ハウステック製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書(保証書付)をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。



も く じ

はじめに	特 長 1
	安全上のご注意 2
	各部の名まえとはたらき 10
使用方法	初めてお使いいただくときは 17
	お湯を使う 18
	おいだき(保温)運転 20
	おいだき(保温)運転の予約 22
	湯はりコール運転 24
	コール機能を使う 27
	音量を変更する 28
	ロック機能を使う 29
	エコ運転モードについて 30
	各設定を初期化する 35
	機能の設定を変更する 36
このようなときは	凍結のおそれがあるとき(凍結予防方法) . . . 40
	長期間お湯を使用しないとき 42
	冬期の入浴について 42
必要なときに	点検・お手入れ 43
	あんしん点検について 45
故障かな？	修理を依頼される前に 46
	エラーコード表示がでたら 48
その他	寸 法 図 49
	仕 様 50
	リモコン音声一覧 51
	アフターサービスについて 52
	保 証 書 巻末

※ 換気扇を接続した場合の操作方法は、別冊の取扱説明書「換気扇操作編」を参照してください。

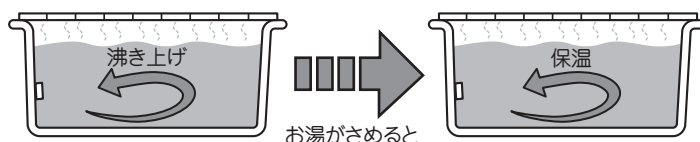
はじめに 特 長

1 浴そうに浴室の給湯栓からお湯はりするとき、あらかじめ好みのお湯の量（湯はり量）を設定して湯はりコールスイッチを押せば、そのお湯の量になったとき、リモコンからお知らせ音と音声でお知らせします。

2 おいだき（保温）スイッチでお風呂沸かしができます。

浴そうにお湯（水）がある状態で  を押せば、あらかじめ決めておいた湯温でお風呂を沸き上げます。

沸き上げ完了から設定した保温時間内なら、お湯がさめれば自動で保温します。



3 お好みの給湯温度でお湯が使えます。

リモコンで設定した温度でお湯が出ます。約 32,35,37 ～ 50,60℃に設定できます。

4 エコ運転モードで省エネ、節水がはかれます。

主な記号の説明

記号	内 容	記 載 例
	操作の順序を表します。	
	参照していただきたいページを表します。	
■	本製品が操作などにより、表示・動作する内容を表します。	■ 運転ランプが点灯します。
●	操作をとまなう、知っておいていただきたいことを表します。	● 一度設定すれば記憶します。
◆	その他の知っておいていただきたいことを表します。	◆ 通常は、節電モードをおすすめします。

はじめに 安全上のご注意

- 安全に使用していただくための重要な項目ですので、必ずお読みください。
- ここに示した事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

この取扱説明書では、お客様や近隣の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために説明文および製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。

表示と意味は次のようになっています。内容をよくご確認ください。

注意表示	意 味
 危 険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お 願 い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

絵表示には次のような意味があります。

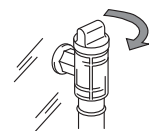
絵表示	意 味	絵表示	意 味	絵表示	意 味
	一般的な注意事項		感電注意		高温注意
	一般的な禁止事項		分解禁止		火気禁止
	接触禁止		ぬれた手の接触禁止		
	必ず行う事項		電源プラグを抜く		

⚠ 危険

ガス漏れに気づいたときは

- ① すぐに使用をやめてガス元栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる。
- ② 窓や戸を開ける。
- ③ お買い求め先（販売店）またはもよりのガス事業者へ連絡する。

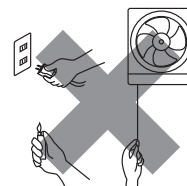
- お買い求め先（販売店）やガス事業者の係員が処置するまでは絶対にマッチやライター等の使用や、機器の漏電ブレーカーや電源プラグの抜き差し、近くの電気機器（換気扇など）の「入」「切」、周辺の電話を使用しないでください。
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



〔ガス元栓の例〕



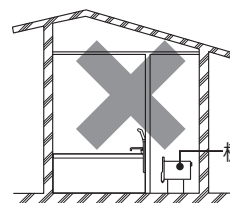
必ず行う



火気禁止

屋内に設置しない

- この機器は、屋外用（外壁貫通設置型）です。絶対に屋内に設置しないでください。
不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因となり大変危険です。



機器本体

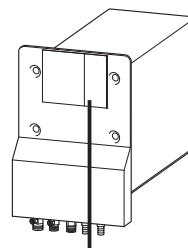


禁止

⚠ 警告

使用ガスの種類および使用電源の確認をする

- 機器の銘板に表示してあるガス種および電源を確認してください。表示のガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒や、異常点火によるやけど、機器が故障する原因となります。
- 転居されたときも、供給ガスの種類が機器銘板のガスの種類と一致していることを必ず確かめてください。分からない場合は、お買い求め先（販売店）または当社窓口へご連絡ください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、さらにガスグループの区分があります。



〔都市ガス 13A12A の例〕

屋 外 式		型式
都市ガス用 13A 12A		ガスの種類 および グループ
最大	13A	ガスの消費量
	12A	
ふろ	13A	
	12A	
給湯	13A	電源電圧
	12A	
定格電圧 AC100V		電源電圧
定格消費電力		
定格周波数 50Hz/60Hz		電源電圧
株式会社 ハウステック		
*** **		製造年 月 製造番号
*** **		



必ず行う

機器の設置・移動および付帯工事はお買い求め先（販売店）またはもよりのガス事業者に依頼する

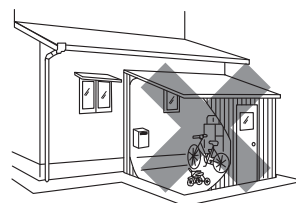
- 不備があると火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、故障の原因になります。
安全な位置に正しく設置してご使用ください。



必ず行う

増改築などで機器や排気口を囲わない 波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで 囲わない

- 不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



禁止

はじめに 安全上のご注意



警告

ガス接続工事はお買い求め先（販売店）またはもよりのガス事業者に依頼する

- この機器のガス接続はねじ接続です。不備があるとガス漏れの原因になります。



必ず行う

太陽熱温水器には絶対に接続しない

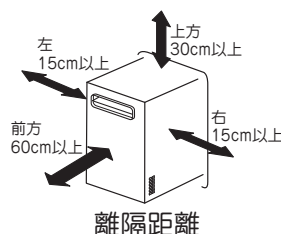
- ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをするおそれがあります。



禁止

燃えやすい物とは離す（樹木、木材、箱など）

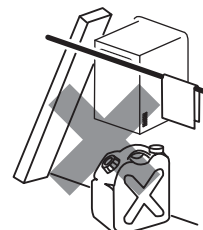
- 右図の離隔距離を確保する。
- 木造住宅など可燃壁に取り付ける場合は、専用の取付スリーブ（WF-SLV）を使用し、10mm 以上の離隔距離を確保してください。火災の原因になります。
- 排気アダプタ設置時は工事説明書記載の離隔距離を確認してください。



必ず行う

機器の周囲に燃えやすいものを置かない （洗濯物、新聞紙、灯油など）

- 引火して火災の原因になります。



禁止

機器や排気口の周囲にスプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを置かない

- 熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。



禁止

機器や排気口の周囲で引火のおそれのある物（スプレー、ガソリン、ベンジンなど）を使用しない

- 引火して火災の原因になります。



禁止

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで機器本体（排気口）を覆うことがあります。そのような場合には使用しない

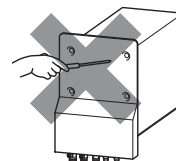
- 不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。



禁止

分解・修理・改造をしない

- 火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因となります。



分解禁止

使用中の外出、就寝はしない

- 思わぬ事故の原因になります。



禁止



警告

機器本体やガス接続口・排気口に乗ったり、無理な力を加えない

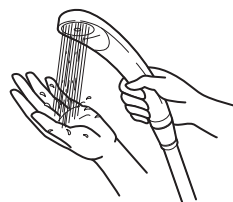
- けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



禁止

シャワーなどお湯を使用するときはリモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

- 最初に熱いお湯が出ることがあります。また高温で使用直後、すぐに再度出湯する場合には熱いお湯が出ることがあります。やけどのおそれがありますので、安全のため水を混ぜて残り湯を流してからご使用ください。(特に 60℃ で使用したあと)
- 機器の故障等により、使い始めは正常でも、使用中に熱くなる場合もあるので、その場合はすぐに使用を中止し、お買い求め先(販売店)または当社窓口に連絡してください。
- 夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出てやけどのおそれがありますので、湯量を増やしたり水を混ぜたりして湯温を確認して使用してください。



必ず行う



高温注意

入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴する

- お湯はり中やお湯はり後、または沸き上げ中や沸き上げ後は、浴そうの上部と下部で湯温に差がある場合があります。十分にかきまぜてから手で湯温を確認してください。やけどのおそれがあります。



必ず行う



高温注意

おいだきなどの沸き上げ時は、循環アダプタに近づかない

- 循環アダプタから熱いお湯が出ますので、循環アダプタの下の吐出口に手や体を近づけないようにしてください。やけどのおそれがあります。



禁止

浴そうのふたの上に乗ったり、手をついたりしない

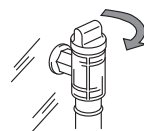
- ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故のおそれがあります。



禁止

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合は、ただちに使用を中止し、ガス元栓を閉める

- 「修理を依頼される前に」[46](#)，[47](#) にしたがって処置をする。上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い求め先(販売店)に連絡する。



[ガス元栓の例]



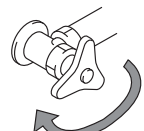
必ず行う

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

- ① 給湯栓を閉める。
- ② 運転スイッチを「切」にする。
- ③ ガス元栓、給水元栓を閉める。



[ガス元栓の例]



[給水元栓の例]



必ず行う

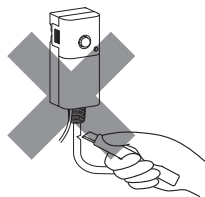
はじめに 安全上のご注意



警告

電源コードを破損させたり、加工したりしない
傷んだまま、束ねたままで使用しない
電源コードに物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない

- 感電やショート、火災の原因になります。



禁止

機器の漏電ブレーカーは根元まで完全に差し込む

- 差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
傷んだ漏電ブレーカー、緩んだコンセントは使わないでください。



必ず行う

機器の漏電ブレーカーのほこりなどは定期的に取り除く

- 漏電ブレーカーにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。漏電ブレーカーを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず行う

ぬれた手で機器の漏電ブレーカーにさわらない

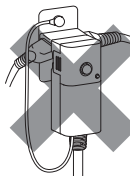
- 感電のおそれがあります。



ぬれた手の接触禁止

コンセントの定格を超える使い方をしない

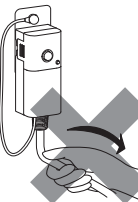
- たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



禁止

電源コードを引っばって機器の漏電ブレーカーを抜かない

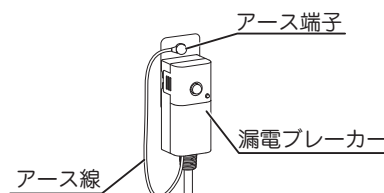
- 電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



禁止

必ずアースする

- アース線をアース端子に取り付けてください。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



必ず行う

外付け装置による遠隔操作厳禁

- スマートフォン、IT 機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないため使用しないでください。

※ スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、スイッチを操作できる装置



禁止



注 意

給湯時は混合水栓のハンドル以外に手を触れない

- やけどのおそれがあります。



高温注意

給湯、シャワー、ふろのお湯はり・沸き上げや、浴室換気扇の操作以外の用途には使用しない

- 思わぬ故障や事故の原因となります。



禁 止

機器の漏電ブレーカーを抜いて消火しない

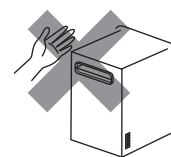
- 燃焼中に漏電ブレーカーを抜いて消火しないでください。
機器の故障のおそれがあります。



禁 止

使用中、使用直後は排気口や本体ケーシングに触れない

- 使用中および使用直後は、機器本体の排気口や本体ケーシングは高温になっていますので絶対に手を触れないでください。
特に、小さなお子様がいらっしゃる家庭では、注意してください。



接触禁止

給気口や排気口に指や棒を入れない

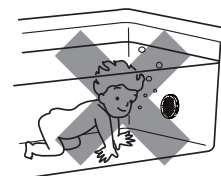
- 給気口や排気口に指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。



禁 止

子供を浴室内や浴そう内で遊ばせない また、浴そうの循環アダプタ付近に潜ったりしない

- 浴そうに落ちて、思わぬ事故につながる場合があります。
- おぼれたり、やけどやけがをするおそれがあります。



注 意

子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしない また、子供を機器の周囲や直下で遊ばせない

- 思わぬ事故の原因となります。



禁 止

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する

- もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。



必ず行う

はじめに 安全上のご注意

お 願 い

業務用の用途で使用しない

- この機器は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。
著しく機器の寿命が縮まります。

燃焼排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないよう設置する（増改築なども同様）

- 変色・破損・腐食の原因となります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のための空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

- 塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
（機器の点検・修理のための空間については、お買い求め先（販売店）または当社窓口へお問い合わせください）

騒音によるトラブルが生じないように設置場所に十分配慮して設置する

使用時の点火、使用後の消火を確認する

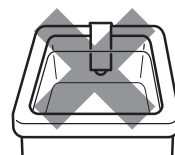
- 機器使用時の点火（リモコンの表示部に  が点灯）、使用後の消火（リモコンの表示部の  が消灯）を確認してください。

硫黄、酸、アルカリや粉末を含んだ入浴剤および洗剤を使用しない

- 熱交換器が腐食したり駆動部を磨耗させる原因となるものがあります。
使用するときは、商品の注意文をよく読んでご使用ください。使用によりおいだきができなくなったり、異常音や異物が発生するなどした場合は、入浴剤、洗剤の使用をやめてください。

浴そう内の循環アダプタをタオルなどでふさがない

- 循環不良となり、ふろの沸き上げができません。また、タオルの糸くずが機器に吸い込まれて、故障の原因となります。

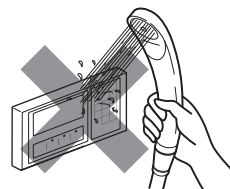


この機器の付属品・純正部品以外は使用しない

- 機器の異常の原因になることがあります。

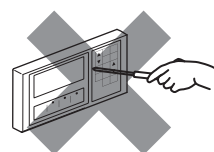
リモコン清掃時に水をかけない

- 浴室リモコンは防水タイプ（別売の台所リモコンは防水ではありません）になっていますが、入浴中や、お掃除などで故意に水や洗剤をかけないでください。故障の原因となります。
お掃除については「点検・お手入れ」[\[43\]](#) にしたがって行ってください。



リモコンを分解しない

- 思わぬ事故や故障の原因となります。



機器や配管内に長期間たまった水は飲用や調理に使用しない

- 朝一番などのように長時間たまっていた水は、雑用水としてご使用ください。

お 願 い

井戸水、地下水、温泉水を使用しない。また、人工炭酸泉装置を使用しない

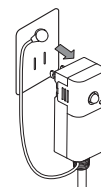
- 水質によっては機器内の配管内部に異物が付着したり、腐食による水漏れの原因になります。また、人工炭酸泉装置は、高濃度の炭酸ガスを湯に溶かしこむため弱酸性となります。そのため機器内の配管・浴そう内の循環アダプタ等が変色・腐食する場合があります。これらの場合は保証期間内でも修理は有料となります。

断水時には運転を停止し、給湯栓を閉める

- 給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。
- 断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管内にとどまることがあります。
- 断水復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理に使用せず、十分水を流してからご使用ください。

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を中止して機器の漏電ブレーカーをコンセントから抜く

- 故障の原因になります。
- 雷がやんだ後は、漏電ブレーカーをコンセントに差し込んでください。



凍結による破損の予防処置を実施する

- 機器内部の凍結予防は、「凍結のおそれがあるとき（凍結予防方法）」[\[40\]](#)，[\[41\]](#) にしたがって予防処置をしてください。凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

積雪で排気口がふさがれているときは使用しない

- 異常点火や不完全燃焼の原因になります。

停電のときのご注意

- この機器は電気で作動しますので停電中は使用できません。
- 停電中はすべての動作を停止します。この場合は蛇口からのお湯は水になりますので、停電復帰まで給湯栓を閉めてください。
- 停電復帰後も自動的に運転されませんので、「使用方法」[\[17\]](#)～[\[39\]](#) にしたがって操作してください。
- 停電復帰後は、設定していた温度などが工場出荷時の設定になる場合があります。

運転スイッチ「切」の状態でお湯側から水を出さない

- 機器内通水部分の結露により、故障の原因になることがあります。
(シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください)
- ※ 水を流して凍結予防をする場合は、この限りではありません。

運転中（機器燃焼時）のご注意

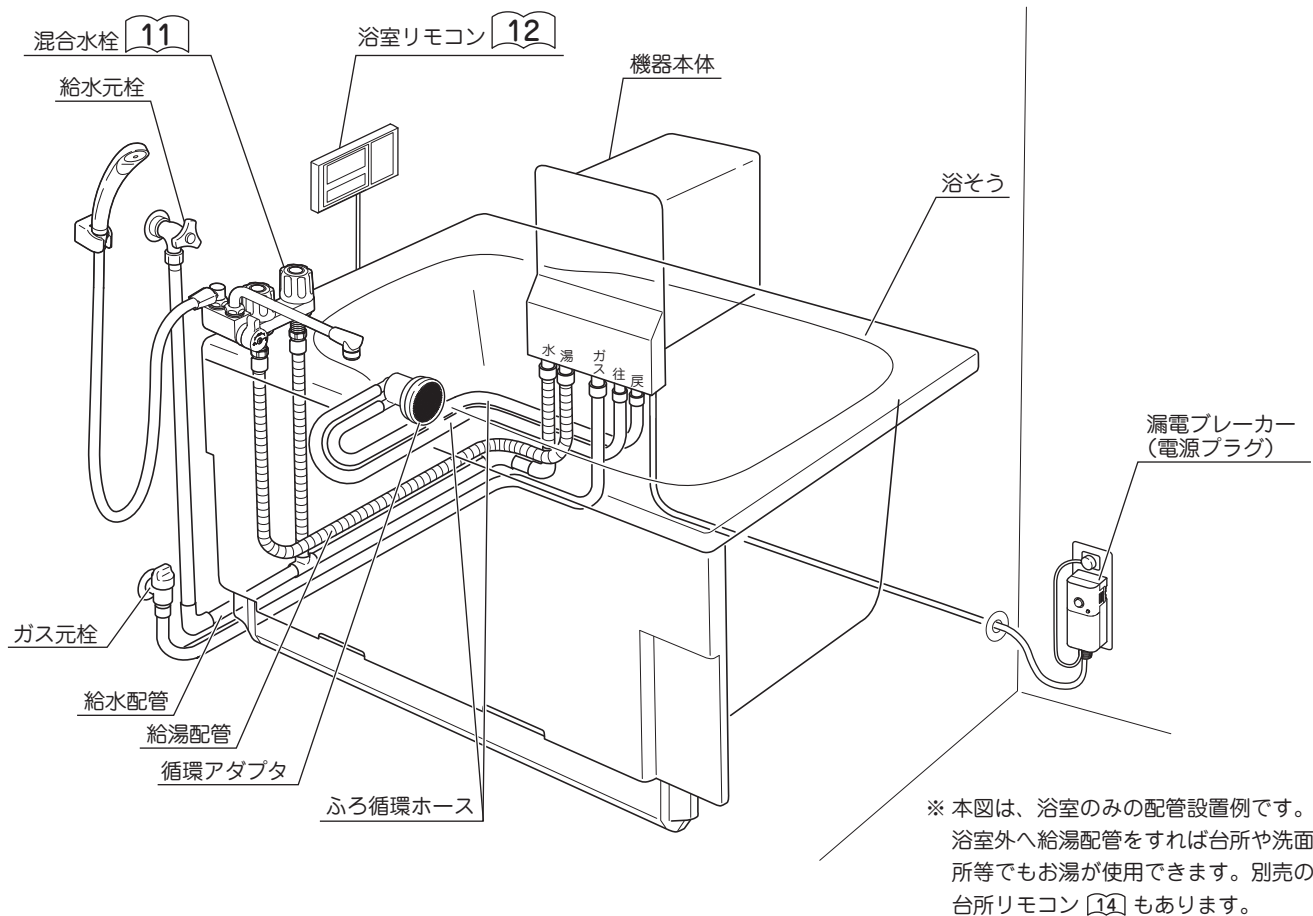
- 機器を使用中は、排気ガスが室内に流入しないよう浴室の窓や機器が設置されている近くの窓を閉めて使用してください。

長期間使用しない場合

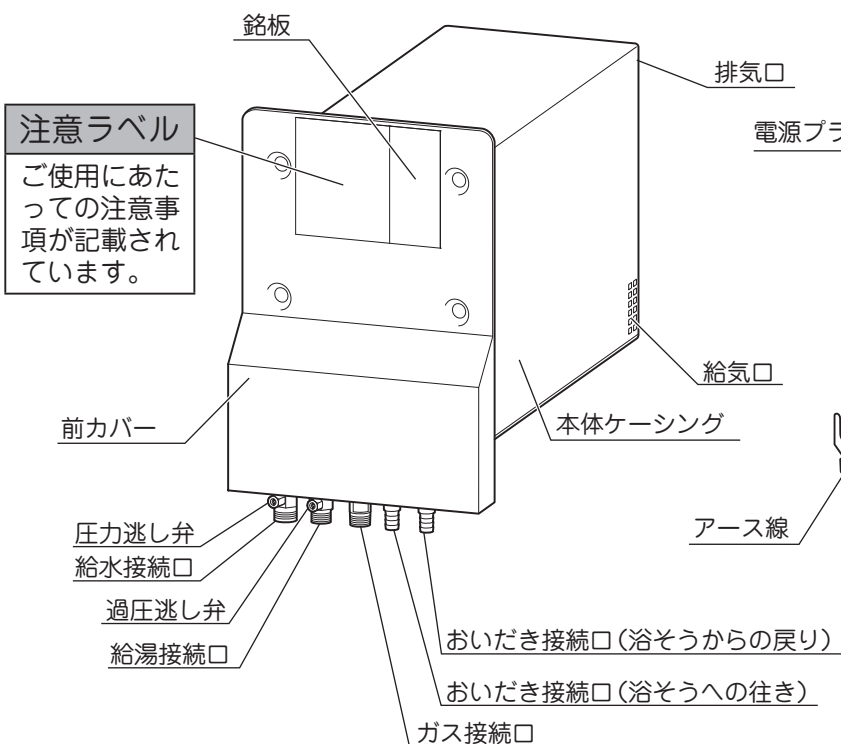
- 長期間使用しない場合は、凍結および万一のガス漏れを防止するため「長期間お湯を使用しないとき」[\[42\]](#) にしたがって処置をしてください。

はじめに 各部の名まえとはたらき

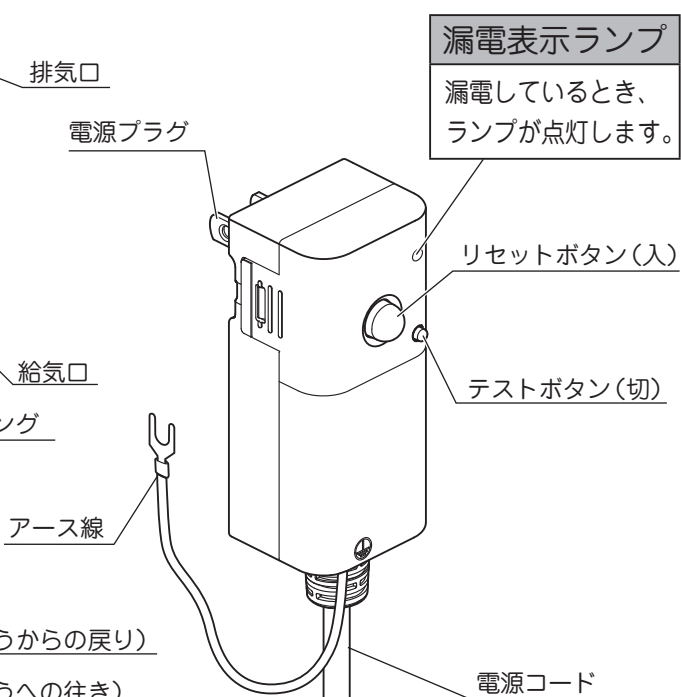
○標準設置例



○本体

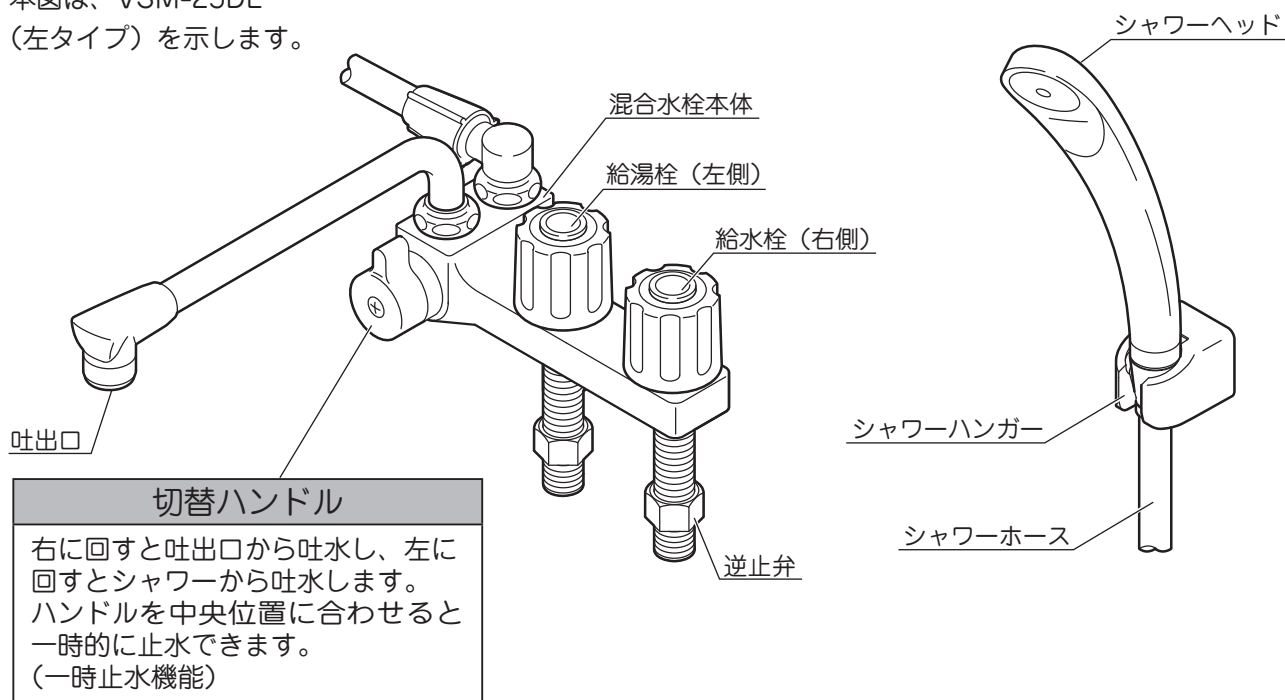


○漏電ブレーカー



○専用混合水栓（別売部品 シャワーセット VSM-25D R/L）

本図は、VSM-25DL
（左タイプ）を示します。



※ 取り扱いおよび取り付けについては、専用混合水栓（シャワーセット）に同梱の取扱・設置工事説明書をお読みください。

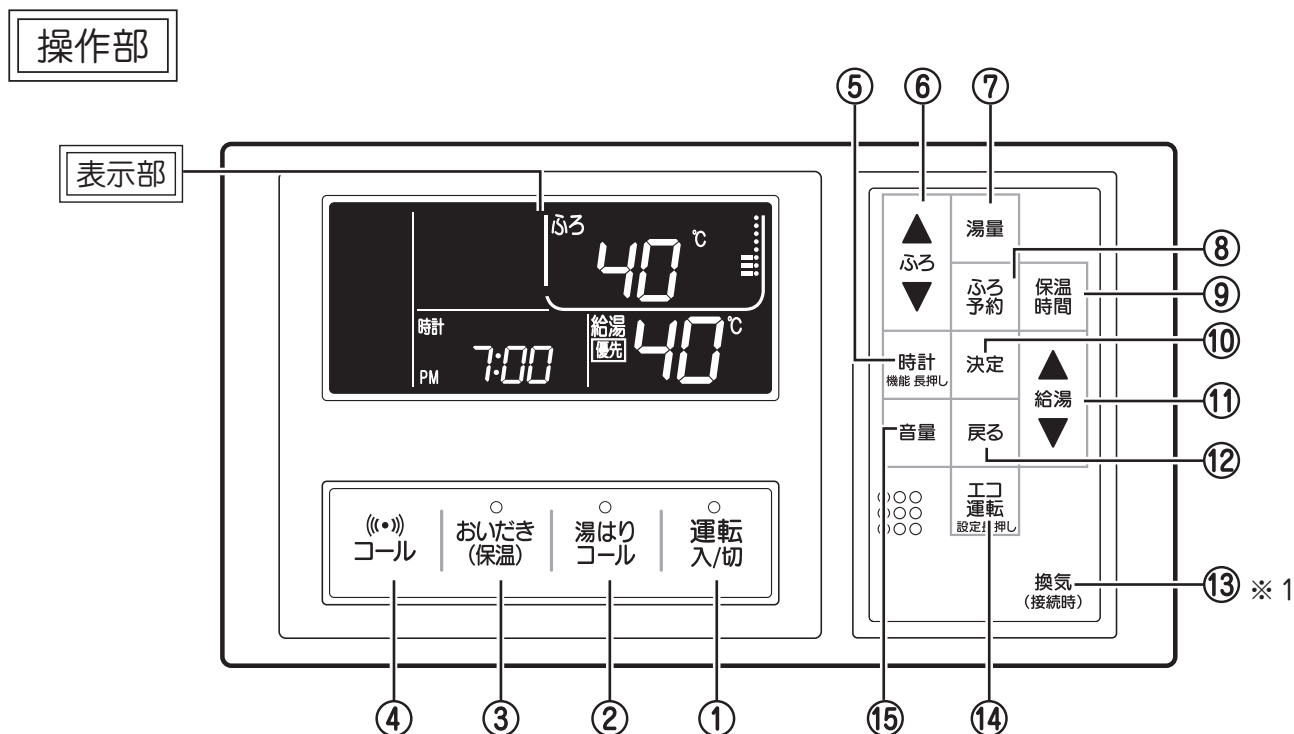
※ 混合水栓の故障修理については、お買い求め先（販売店）または当社窓口にご相談ください。

お知らせ

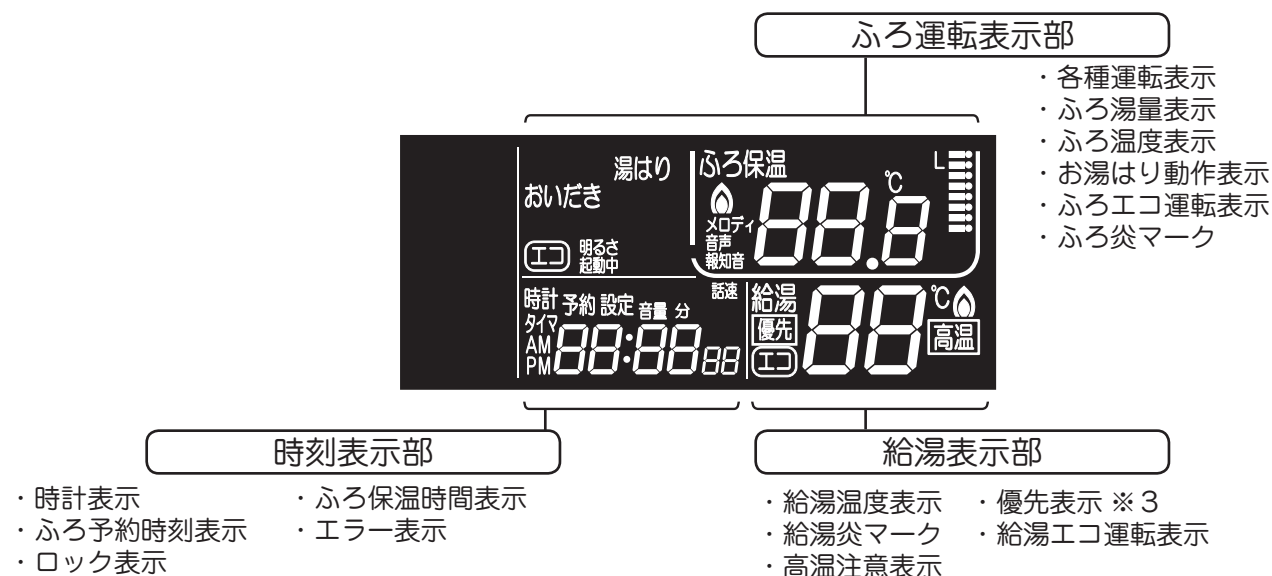
- ◆一時止水機能を持つ混合水栓使用時で給湯・シャワーを使い終わった後は、切替ハンドル（一時止水）だけで湯水を止めておかなくて給湯・給水両栓でしっかり止めてください。一時止みがきかなくなるおそれがあります。
- ◆切替ハンドルは左右完全に回した状態で使用してください。途中で止めて使用すると開度が変わる場合があります。

はじめに 各部の名まえとはたらき

○浴室リモコン (FR-292V)



- 表示部**
- ※ 2 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。
 - ※ 3 浴室リモコンのみの場合、給湯表示部の優先表示は点灯しません。



- お知らせ**
- スイッチを押すと、操作音『ピッ』がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
 - 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。そのときは再度スイッチを押してください。

①	運転スイッチ 運転ランプ	・運転の「入」・「切」をします。 ・運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。
②	湯はりコールスイッチ 湯はりコールランプ	・設定した湯はり湯量をお知らせ音と音声でお知らせをします。 [24] ・湯はりコール「入」のとき橙色のランプが点灯します。
③	おいだき（保温）スイッチ おいだき（保温）ランプ	・おふろの沸き上げをし、自動で保温をします。 [20] ・おいだき（保温）「入」のとき黄色のランプが点灯します。
④	コールスイッチ	・浴室リモコン単独使用時：浴室リモコンから電子音が鳴ります。 [27] 〈もう一度押すと停止します〉 ・別売台所リモコン接続時：台所リモコンで電子音が鳴ります。 [27]
⑤	時計スイッチ （機能スイッチ【長押し】）	・時刻を設定します。 [17] （ふろ機能、リモコン機能の設定を変更、終了するときに。 [36] ~ [39] ） ・各設定を初期化するときに。 [35]
⑥	ふろ温度設定スイッチ	・湯はりコール温度を設定します。 [32~48℃(1℃刻み)] [24] ・おいだき温度を設定します。 [32~48℃(1℃刻み)] [21] ・エコ運転モードの各選択をするときに。 [31], [32] ・ふろ機能の内容変更をします。 [37] ・リモコン機能の内容変更をします。 [38], [39]
⑦	湯量スイッチ	・湯量の変更をします。 [24]
⑧	ふろ予約スイッチ	・おいだき（保温）運転を予約します。 [22]
⑨	保温時間スイッチ	・保温時間を変更をするときに。 [20]
⑩	決定スイッチ	・設定した機能を確定します。 [36] ~ [39] ・エコ運転モードの各選択を確定します。 [31], [32] ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] 〈戻るスイッチとの同時押し2秒〉
⑪	給湯温度設定スイッチ	・給湯温度を設定します。 [32,35,37~50℃(1℃刻み)、60℃] [18] ・各設定を初期化するときに。 [35]
⑫	戻るスイッチ	・エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。 [32] ・機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するときに。 [37] ~ [39] ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] 〈決定スイッチとの同時押し2秒〉
⑬	換気スイッチ（接続時）	・換気運転をするときに。 ※ 1
⑭	エコ運転スイッチ	・エコ運転を設定するときに。 [30] ~ [32]
⑮	音量スイッチ	・すべての案内音の音量を一括して変更します。 [28]

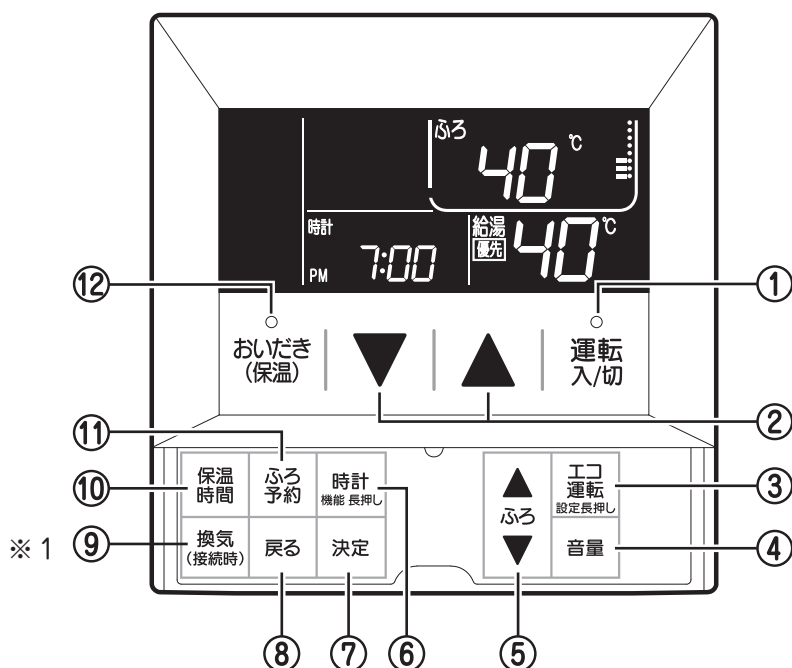
※ 1 換気スイッチは換気扇リレーセット接続時のみ使用可です。

はじめに 各部の名まえとはたらき

○台所リモコン（別売部品 KR-292V）

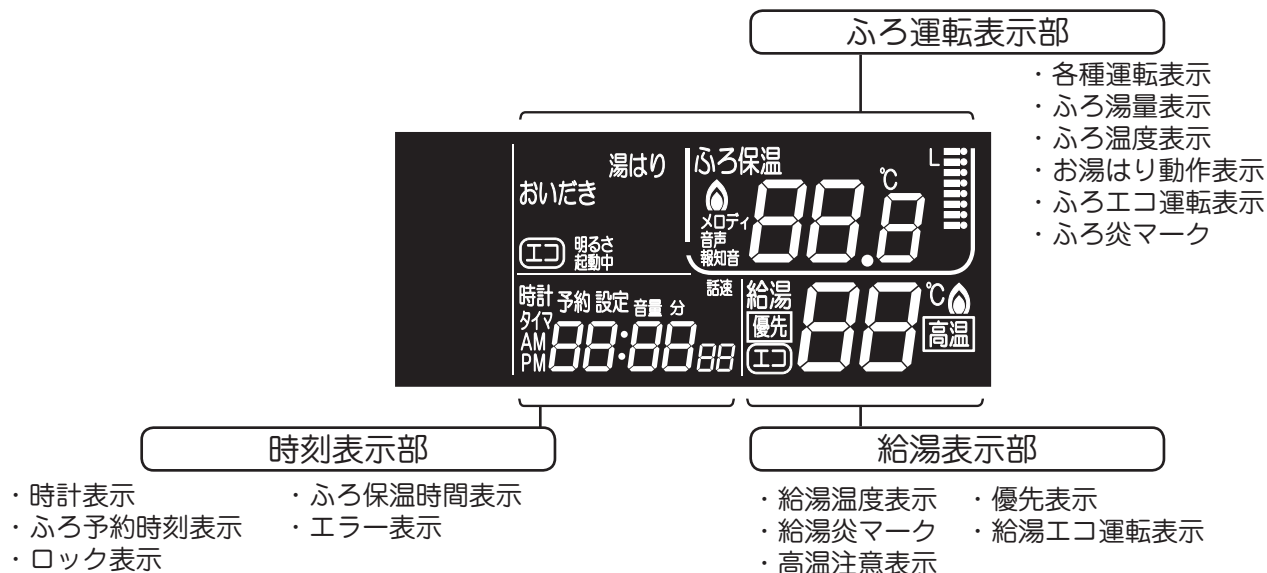
操作部

※ フタを開けた状態



表示部

※ 2 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。



お知らせ

- スイッチを押すと、操作音『ピッ』がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。そのときは再度スイッチを押してください。

①	運転スイッチ 運転ランプ	・運転の「入」・「切」をします。 ・運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。
②	給湯温度設定スイッチ	・給湯温度を設定します。[32,35,37～50℃(1℃刻み)、60℃] 18 ・各設定を初期化するときに。 35
③	エコ運転スイッチ	・エコ運転を設定するときに。 30 ～ 32
④	音量スイッチ	・すべての案内音の音量を一括して変更します。 28
⑤	ふろ温度設定スイッチ	・湯はりコール温度を設定します。[32～48℃(1℃刻み)] 24 ・おいだき温度を設定します。[32～48℃(1℃刻み)] 21 ・エコ運転モードの各選択をするときに。 31, 32 ・ふろ機能の内容変更をします。 37 ・リモコン機能の内容変更をします。 38, 39
⑥	時計スイッチ (機能スイッチ【長押し】)	・時刻を設定します。 17 (ふろ機能、リモコン機能の設定を変更、終了するときに。 36 ～ 39) ・各設定を初期化するときに。 35
⑦	決定スイッチ	・設定した機能を確定します。 36 ～ 39 ・エコ運転モードの各選択を確定します。 31, 32 ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 29 (戻るスイッチとの同時押し2秒)
⑧	戻るスイッチ	・エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。 32 ・機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するときに。 37 ～ 39 ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 29 (決定スイッチとの同時押し2秒)
⑨	換気スイッチ (接続時)	・換気運転をするときに。 ※ 1
⑩	保温時間スイッチ	・保温時間を変更をするときに。 20
⑪	ふろ予約スイッチ	・おいだき (保温) 運転を予約します。 22
⑫	おいだき (保温) スイッチ おいだき (保温) ランプ	・おふろの沸き上げをし、自動で保温をします。 20 ・おいだき (保温)「入」のとき黄色のランプが点灯します。

※ 1 換気スイッチは換気扇リレーセット接続時のみ使用可です。

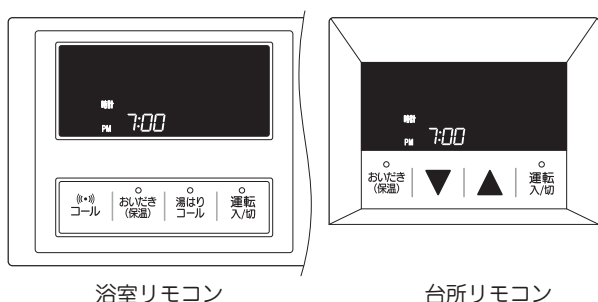
はじめに 各部の名まえとはたらき

別売部品の台所リモコンと合わせてお使いのときは

○優先権のあるリモコンでしか給湯温度が変更できません。

- 浴室や台所など機器からお湯を供給するところには、同じ温度のお湯が出ます。
そのため、台所リモコンを接続した場合、給湯温度の変更は **優先** が表示されているリモコンでしかできません（優先権）。
- 運転スイッチを入れたほうのリモコンが「優先」となります。
（**湯はり** コールを押すと浴室リモコンが「優先」になります。〔26〕）
- 使いたいリモコンを「優先」にする場合は次の操作をしてください。

運転ランプが消灯しているとき



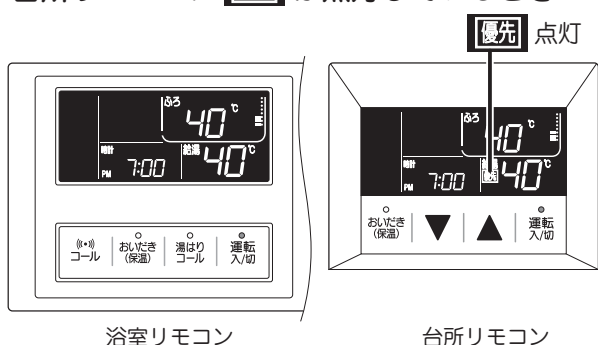
【浴室リモコンを「優先」にする場合】

- 1 浴室リモコンの **運転 入/切** を押して「入」にする。
■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
■ 浴室リモコンに **優先** が点灯します。

【台所リモコンを「優先」にする場合】

- 1 台所リモコンの **運転 入/切** を押して「入」にする。
■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
■ 台所リモコンに **優先** が点灯します。

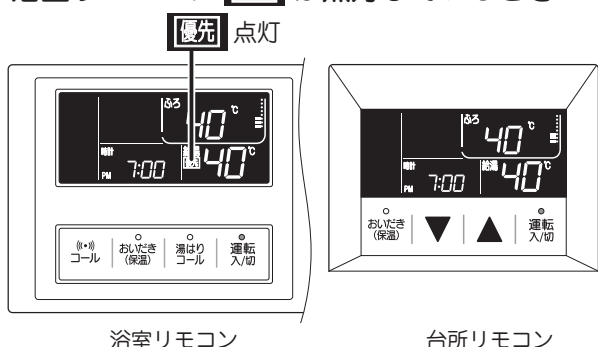
運転ランプが点灯し、 台所リモコンに **優先** が点灯しているとき



【浴室リモコンを「優先」にする場合】

- 1 浴室リモコンの **運転 入/切** を押す。
■ 浴室リモコンに **優先** が点灯します。
このとき、台所リモコンの **優先** は消灯します。

運転ランプが点灯し、 浴室リモコンに **優先** が点灯しているとき



【台所リモコンを「優先」にする場合】

- 1 台所リモコンの **運転 入/切** を押して「切」にする。
■ 運転ランプが消灯し、画面が時計表示になります。
● 動作中の各運転も停止します。
- 2 再度、台所リモコンの **運転 入/切** を押して「入」にする。
■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
■ 台所リモコンに **優先** が点灯します。
このとき、浴室リモコンの **優先** は消灯します。



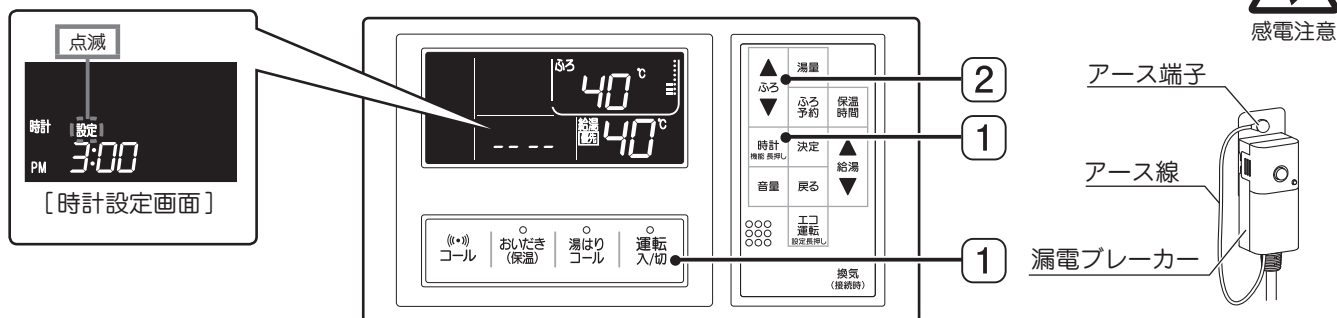
注意

・シャワー等お湯を使用中はリモコンの「優先」を切り替えない。やけどのおそれがあります。

使用方法 初めてお使いいただくときは

使用前の準備と確認

○初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。



1. 給水元栓をいっばいに開ける。
2. すべての給水栓、給湯栓を開けて水が出ることを確認後、給水栓、給湯栓を閉める。
3. アース線をアース端子に取り付ける。
4. 機器の漏電ブレーカーを根元まで確実にコンセントに差し込む。
5. ガス元栓を全開にする。
6. ポンプの呼び水をする。

- ① 循環アダプタキャップを左へ少し回してから引き外します。
- ② 循環アダプタ本体正面の凸部に合わせてホースを押し付け、右側面を閉めくしながら約1分間水を入れます。
- ③ 循環アダプタキャップの△目印を△切欠きみぞ部に合わせてはめ込み、右に止まるまで回して固定します。



7. リモコンの時計を合わせる。

- ① **運転入/切** を押して「入」にし、**時計** を押す。 ■ 時計設定画面になり、**設定** が点滅します。
- ② **ふろ** で時刻を合わせる。 ■ **▲** を押すと1分進み、**▼** を押すと1分戻ります。長押しすると10分単位で変わります。■ 時刻を合わせ、そのままの状態です約10秒後に確定されます。■ **時計**、**決定** を押しても確定されます。

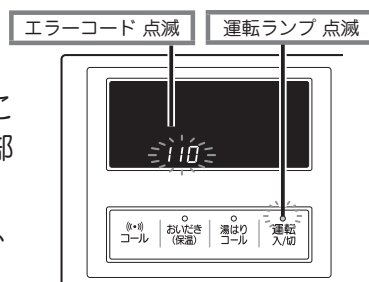
●必ず時刻を合わせてください。現在時刻の設定がされていないと、「おいだき（保温）運転の予約」機能は動作しません。

お知らせ

◆停電復帰後、長期不在などで機器の漏電ブレーカーを抜いたあとは、時計表示が **----**、設定していた温度などが工場出荷時の設定になる場合があります。

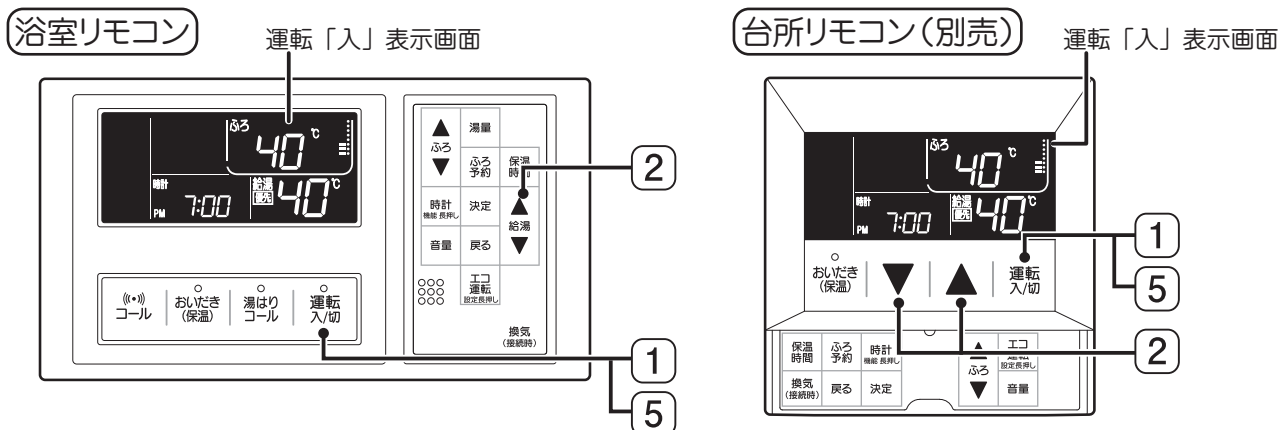
エラーコード 110 が表示したら

◆初めてお使いになるときなどは、ガス配管中に空気が残っていて点火しないことがあります。この場合、リモコンの運転ランプが点滅し、さらに時刻表示部にエラーコード **110** が点滅し不着火をお知らせします。このような場合は、いったん給湯栓を閉じ、**運転入/切** を押してエラーを解除し、再度 **運転入/切** を押し、給湯栓を開ける操作を2～3回繰り返してください。



使用方法 お湯を使う

○シャワーや給湯の温度をお好みの温度に設定します。(工場出荷時の設定は 40℃です)



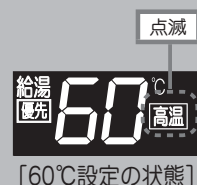
1 運転入/切を押す。

- 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
- 給湯表示部に **給湯**、**優先** (運転スイッチを入れたリモコンの画面に表示されます)、給湯温度が点灯していることを確認します。

2 給湯温度の変更ができます。(台所リモコンは ▲ ▼)

- リモコンから『給湯温度が○℃に変更されました』と音声でお知らせします。
- 60℃に設定すると **高温** が点滅し、『給湯温度が 60℃に変更されました』『熱いお湯がでます』と音声でお知らせします。
- スイッチは1回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、押し続けると 32,35,37~45℃間は連続で変わります。
- 一度設定すれば記憶します。(電源投入時または停電復帰後は 40℃設定になる場合があります)

給湯温度設定 : 32,35,
37~50℃(1℃刻み),
60℃



3 給湯栓を開ける。

- 燃焼を開始し、給湯表示部に **点灯** が点灯します。
- しばらくしてお湯が出ます。
(お湯が出るまでの時間は、配管長さによって異なります)
- ◆ 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコン側の給湯表示部にも **点灯** が点灯します。



⚠ 注意

やけどに注意する

- ・ 湯温を確認してから使用してください。

混合水栓使用時のご注意

- ・ 高温で使用中は、水栓本体が熱くなりますので注意してください。
- ・ 高温で使用了後、またすぐに出湯する場合には、熱いお湯がでるおそれがありますので、安全のため水を混ぜて残り湯を流してください。



高温注意

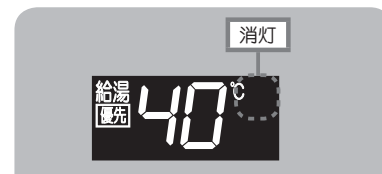
お湯を止めたいときは

4 給湯栓を閉める。

- 燃烧が止まり、 が消灯します。
(再度、給湯栓を開けるとお湯が出ます)

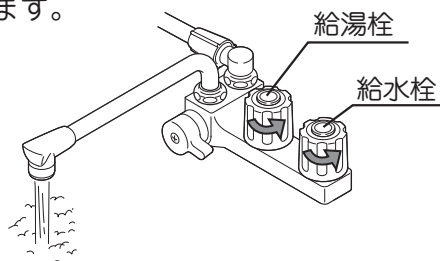
5 を押して、「切」にする。

- 運転ランプが消灯します。
- リモコン画面が時計表示のみになります。
- 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコンの  を押しても運転は停止できます。
- 台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンで「切」にするには  を2回押してください。



シャワー・給湯の湯量が少ない(低水圧)のときは

- ◆ 給水圧力が低く、給湯栓を全開にしても十分な湯量が得られない場合は、専用の混合水栓で湯と水をミキシングして使用することをおすすめします。
- ◆ 湯と水を混合して使用する場合、給湯栓を全開にし、給水栓の開度を調節して適切な湯温にしてください。
- ◆ 設定温度より湯温が熱くなる場合がありますので、やけどに注意してください。



お知らせ

- ◆ お湯の温度は季節や配管の施工状態により異なります。リモコンでの設定は目安としてお使いください。(給湯温度の表示は目安です。湯温を確認してから使用してください)
- ◆ 一度設定した温度は変更するまで記憶しています。
設定した温度が60℃の場合は、 を押し(「切」の状態)、次に  を押したとき(「入」の状態)安全のため40℃に変更されます。(32,35,37~50℃設定のときは、そのまま同じ温度が表示されます)
- ◆ お湯の使い始めはしばらくの間、配管内の冷たい水がでます。
お湯が出るまでの時間は、配管の長さによって異なります。
- ◆ 水からの沸かし直し(おいだき運転)をしているときに、給湯やシャワーを使用するなど給湯能力を超えた場合、十分な湯量や湯温が得られないことがあります。
- ◆ 夏期など給水温度が30℃近くになると、低温に設定しても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯栓をさらに開けて湯量を多く出さず、混合水栓の給水栓を開けて湯と水を混ぜて使用してください。
- ◆ おいだき(保温)後にお湯を使った場合、おいだきの燃烧であたためられた機器内の水を出す間、しばらく燃烧しないことがあります。
- ◆ トイレの水を流したり、給水圧が変化した場合、一時的に湯温が変動することがあります。
- ◆  が点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。
使いたいリモコンを  にする場合は **16** を参照してください。
- ◆ 浴室リモコンのみ設置の場合は  は点灯しません。

おいだき(保温)運転

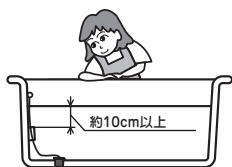
- 水やぬるくなったお湯を設定温度になるようおいだき運転を行い、お湯が冷めると設定した時間中、保温運転を行います。

(工場出荷時の設定はおいだき温度 40℃、保温時間 4 時間です)

運転前の準備と確認

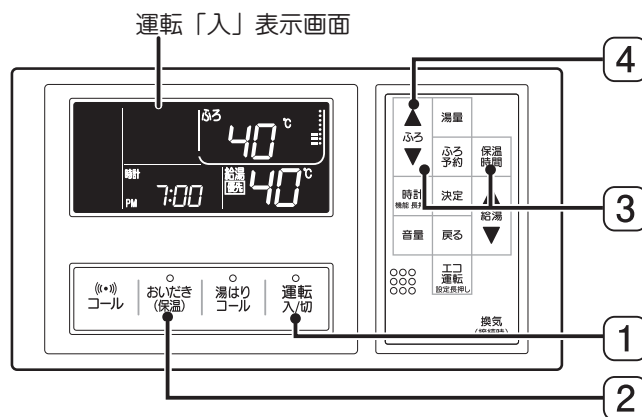
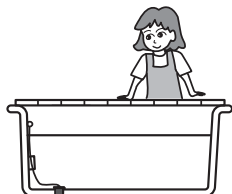
1

浴そうにお湯(水)が入っていることを確認します。



2

浴そうにふたをします。



1

運転
入/切

を押す。

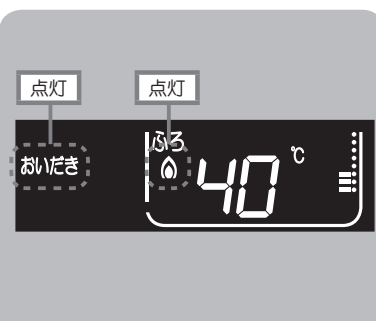
■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2

おいだき
(保温)

を押す。

- おいだき(保温)ランプ、**おいだき** が点灯し、リモコンから『○℃までおいだきします』と音声でお知らせします。ポンプがまわり浴そう内のお湯(水)が循環しはじめます。
- しばらくしてふろ運転表示部の **🔥** が点灯し、設定のおいだき温度まで沸き上げします。



3

保温
時間

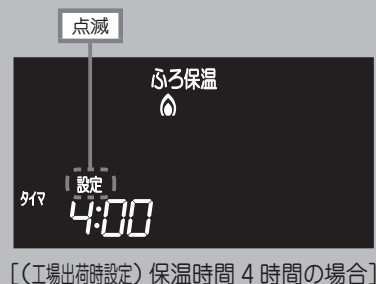
でおいだき(保温)時間が設定できます。

- 保温時間設定画面に変わり、**設定** が点滅します。リモコンから『ふろ保温時間を設定できます』と音声でお知らせします。
- **保温時間** または **ふろ** を押して保温時間の変更をします。
保温時間は次のようになります。



- そのままの状態です約 10 秒後に確定されます。
(**決定** を押しても確定されます)
リモコンから『ふろ保温時間を○時間に設定しました』と音声でお知らせし、おいだき画面に戻ります。

<保温時間設定画面>



[(工場出荷時設定) 保温時間 4 時間の場合]



[保温時間 0 分の場合]

4 ふろ でおいだき(保温)温度の変更ができます。

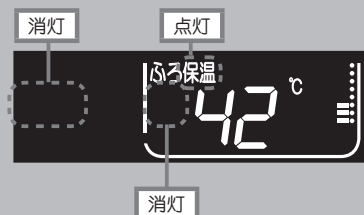
- リモコンから『ふろ温度が○℃に変更されました』と音声でお知らせします。
- スイッチは1回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、スイッチを押し続けると32～45℃までは連続で変わります。

おいだき(保温)温度設定: 32～48℃(1℃刻み)
おいだき(保温)温度

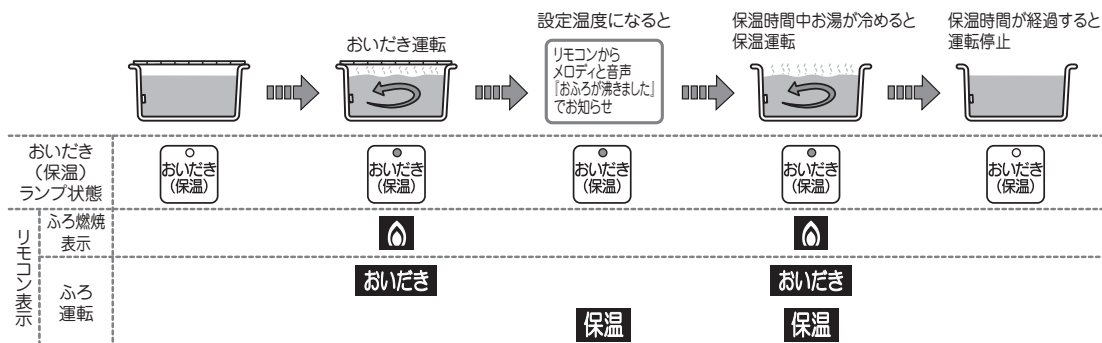


【おいだき(保温)運転の終了】

- 沸き上がるとふろ運転表示部の 、**おいだき** が消灯し、リモコンからメロディと音声『おふろが沸きました』にてお知らせします。約30秒後にお湯の循環が止まります。
- **保温** が表示された運転「入」表示画面になり、浴そうのお湯が冷めると自動保温運転します。保温時間が0分の場合、おいだき(保温)運転を終了します。
- ◆ 初回のおいだき完了から、設定した保温時間が経過すると、おいだきランプ、**保温** が消灯し、おいだき(保温)運転を終了します。
- 途中でやめるときは、もう一度 または を押す。



おいだき(保温)運転 [保温時間を設定している場合]



- ◆ おいだき(保温)ランプ点灯中に ③ の操作を行うと、おいだき(保温)時間を変更することができます。
- ◆ おいだき(保温)ランプ点灯中に ④ の操作を行うと、おいだき(保温)温度を変更することができます。

お知らせ

- 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコンで を押しても、浴室・台所リモコン両方からおいだき(保温)運転開始時と終了時にメロディと音声でお知らせします。ただし、浴室リモコンで を押したときは浴室リモコンのみでおいだき(保温)運転開始時と終了時にメロディと音声でお知らせします。
- ◆ 一度設定したおいだき(保温)温度は変更するまで記憶しています。
- ◆ 約20分ごとに機器本体内のポンプが作動し湯温を検知し、設定温度より湯温が下がっていると自動的に設定温度までおいだきします。このとき、ふろ運転表示部に 、**おいだき** が点灯します。
- おいだき(保温)運転をする場合、ふろ温度を浴そうの湯温より低めに設定しても浴そう湯温はそのままです。この場合、一時的に機器本体内のポンプが作動し燃焼することがありますが、異常ではありません。
- おいだき(保温)運転中に を押すと、おいだき(保温)運転を終了し、湯はりコール運転に移ります。
- 浴そうの残り湯が循環アダプタよりも上にない場合は保温運転を行いません。

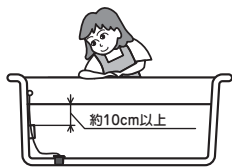
使用方法 おいだき(保温)運転の予約

○ 設定した時刻においだき(保温)運転をします。

運転前の準備と確認

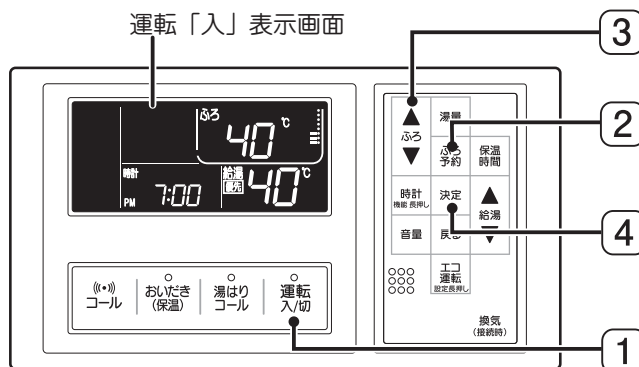
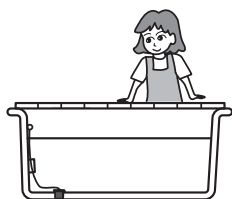
1

浴そうにお湯(水)が入っていることを確認します。



2

浴そうにふたをします。



1

運転入/切

を押す。

- 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
- ◆ 現在時刻が設定されていないときは [17] 「7. リモコンの時計を合わせる。」を参照して時計設定をしてください。

2

ふろ予約

を押す。

- **予約**、**設定** が点滅し、時計表示が現在設定されている予約時刻に変わります。
- ◆ 現在設定されている予約時刻でおいだき(保温)運転をする場合は、そのままの状態でも約 15 秒後に確定されます。予約時刻を変更する場合は確定される前に下記 ③、④ を実施してください。



(予約時刻を変更する場合)

3

▲
ふろ
▼

で予約時刻(入浴したい時刻)を設定する。

- **予約**、**設定** が点滅しています。
- ▲ を押すと 1 分進み、▼ を押すと 1 分戻ります。長押しすると 10 分単位で変わります。



4

決定

を押す。

- **予約**、**設定** が点灯し、予約時刻が確定されます。
- 時刻を合わせ、そのままの状態でも約 10 秒後に確定されます。
- ◆ 台所リモコンでも同様の操作で予約時刻を設定できます。



【おいだき(保温)運転の予約設定完了】

- ◆ リモコンから『予約時刻を 午前/午後 〇時〇分に設定しました』と音声でお知らせします。
- **予約** が表示された現在時刻表示に戻ります。
- おいだき(保温)運転の予約待機となります。
- ◆ 台所リモコンでも同様の操作で予約時刻を設定できます。



【おいだき(保温)運転の予約の開始】

- 予約した時刻の約 90 分前になると約 4 分程度機器本体内のポンプが作動し、湯温を検知します。
- 検知した湯温から沸き上げを開始する時刻を決定し、その時刻になると『〇℃までおいだきします』と音声でお知らせし、おいだき(保温)運転を開始します。(そのときにおいだき(保温)ランプが点灯します)
- (現在時刻から、約 90 分以内に予約時刻を設定した場合、予約運転の設定完了と同時にポンプが作動し湯温を検知します)

【おいだき(保温)運転の予約の終了(沸き上がり)】

- 沸き上げが完了すると、メロディと音声『おふろが沸きました』にてお知らせします。
- ◆ 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもメロディと音声にてお知らせします。
- ◆ 初回の沸き上げ完了から設定した保温時間の間は、おいだき(保温)運転を続けます。
- ◆ 予約時刻より前に沸き上げが完了した場合は、保温時間に関係なく予約時刻までおいだき(保温)運転を続けます。

お知らせ

- ◆ 現在時刻の設定 **17** 「7. リモコンの時計を合わせる。」がされていないと「おいだき(保温)運転の予約」機能は動作しません。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に予約解除するときは、再度 **予約** を押してください。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に **運転** を「切」にすると予約は解除されます。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に時計設定を変更すると予約は解除されます。
- ◆ 沸き上がりメロディと音声は、予約時刻にかかわらず、沸き上げ完了時に報知します。
- ◆ おいだき(保温)運転の予約待機中に停電すると、予約は解除されます。
- ◆ おいだき(保温)温度を変更したいときは **温度** で変更してください。
- ◆ 予約時刻は記憶されます。
- ◆ 浴そうのお湯の量が少ない場合、予約時刻より前に沸き上がることがあります。
- ◆ おいだき(保温)運転中に給湯やシャワーを使用すると予約時刻に沸き上げが完了しない場合があります。
- ◆ おいだき(保温)運転の予約運転待機中においだき(保温)温度を変更すると予約時刻に沸き上げが完了しない場合があります。

使用方法 湯はりコール運転

- 設定した湯はり湯量をお知らせ音と音声でお知らせします。
(工場出荷時の設定は、湯はり温度 40℃、湯量 140 リットルです)

浴そうに浴室の給湯栓からお湯はりするとき、あらかじめお好みのお湯の量(湯はり量)を設定しておくとそのお湯の量になったときにリモコンのお知らせ音と音声でお知らせします。(自動的にお湯はとまりません)

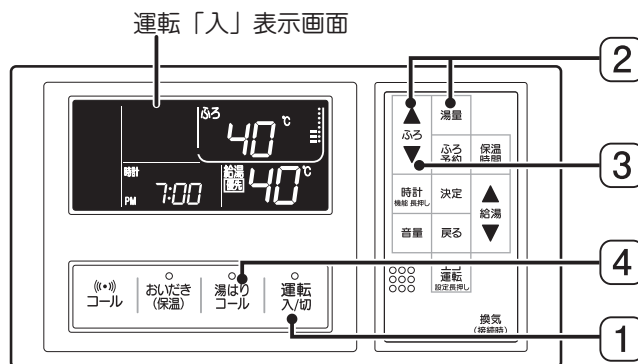
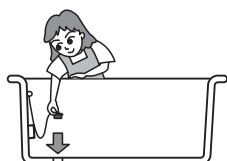
湯はりコール



運転前の準備と確認

- 1 排水栓を閉めます。

湯はりをする前に
必ず排水栓を閉めます。



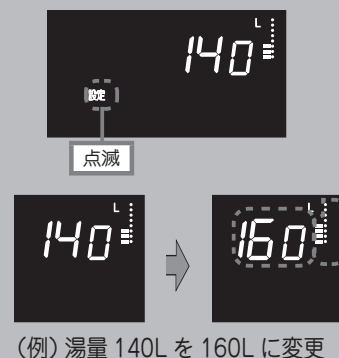
- 1 運転入/切を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

- 2 湯量 でふろ湯量の変更ができます。

- 湯量設定画面に変わります。 **湯量** または **ふろ** を押してふろ湯量の変更します。
- 湯量は 100 ~ 240L 8段階 (20L 刻み) 設定できます。
- そのままの状態では約 10 秒後に確定されます。
(**決定** を押しても確定されます)
リモコンから『湯はり量を○Lに設定しました』と音声でお知らせし、運転「入」表示画面に戻ります。

<湯量設定画面>



- 3 ふろ で湯はり温度の変更ができます。

- ◆リモコンから『ふろ温度が○℃に変更されました』と音声でお知らせします。
- スイッチは 1 回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、スイッチを押し続けると 32 ~ 45℃間までは連続で変わります。

ふろ温度設定: 32 ~ 48℃ (1℃刻み)

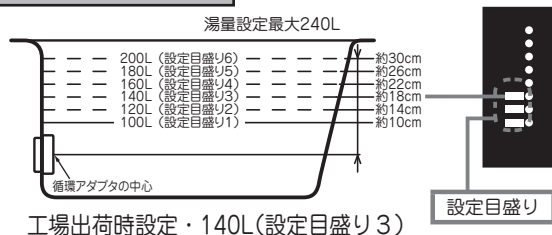


お知らせ

- ◆ふろ湯量の目安は専用浴そう (1100 サイズ例) の場合、右図のように循環アダプタの中心から上方約 10cm から約 4cm きざみの 8 段階となっています。
- ◆湯量設定を多くすると浴そうによっては、あふれる場合があります。

ふろ湯量の目安

〈専用浴そう (1100 サイズ例)〉



4



を押す。

- 湯はりコールランプが点灯、ふろ運転表示部に **湯はり** が点灯します。
- リモコンから『お湯はりを開始します』『お風呂の給湯栓を開けてください』と音声でお知らせします。
- ◆別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもお知らせ音と音声でお知らせします。
- 設定目盛りが点滅し、給湯温度表示が給湯温度から湯はり温度に変わります。

【湯はりコール運転の開始】

5

浴室の給湯栓を開け、お湯を浴そうへ落とし込む。

- 給湯表示部に が点灯し、お湯はりが開始されます。
- 目盛り湯量分の湯はりがされると目盛りが点灯に変わります。

【湯はりコール運転の終了前のお知らせ】

- 設定の湯はり量に近づきましたら、リモコンからお知らせ音『ピピピッ』が1回鳴り、『もうすぐお湯はりが終わります』と音声でお知らせします。

【湯はりコール運転の終了】

- 設定の湯はり量までお湯はりすると、湯はりコールランプが点滅し、リモコンからお知らせ音『ピピピッ』が3回鳴り、『お湯はりが終わりました』『お風呂の給湯栓を閉めてください』と音声でお知らせします。
- ◆別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもお知らせ音と音声でお知らせします。
- 途中でやめるときは、もう一度 を押す。

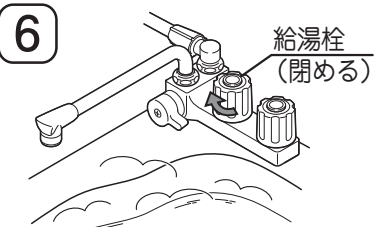
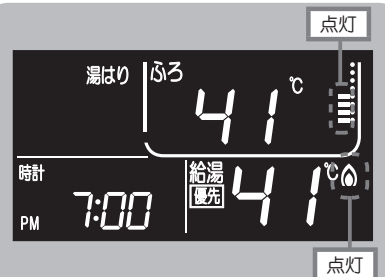
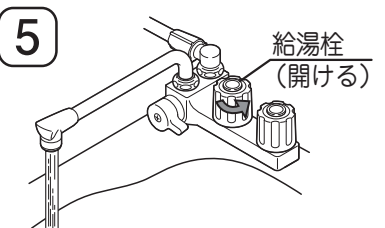
6

浴室の給湯栓を閉める。

- 湯はりコールランプが消灯、給湯表示部の 、ふろ運転表示部の **湯はり** が消灯します。
- 給湯温度表示が湯はり温度から給湯温度に戻ります。
- ◆給湯温度が 60℃の場合は安全のため 40℃に変更されます。
- 台所など他の給湯栓でお湯を使用している場合は、その給湯栓もいったん閉めます。



(例) 給湯温度表示が
40℃から 41℃に変わる



(例) 給湯温度表示が
41℃から 40℃に戻る

⚠ 注意

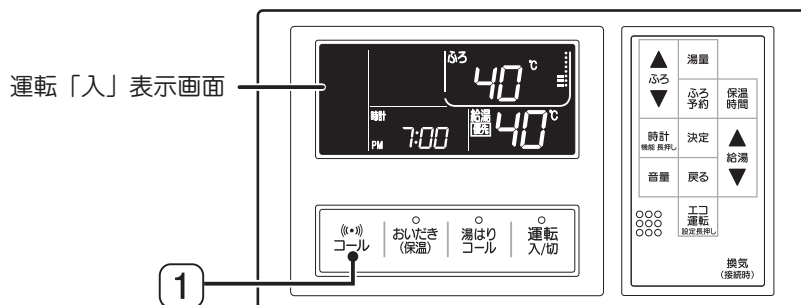
- ◆音量が0 (案内音なし) 設定の場合、【湯はりコール運転の終了前のお知らせ】・【湯はりコール終了のお知らせ】のお知らせ音、音声はありません。
湯はりコール終了は湯はりコールランプの点滅とふろ湯量分の設定目盛り点灯を確認して浴室の給湯栓を閉めてください。

お知らせ

- ◆湯はりコール運転中に給湯温度設定スイッチで給湯温度は変更できません。給湯温度設定スイッチを押すとリモコンからお知らせ音『ピーッ』が鳴り、『給湯温度は変更できません』『おふろの上げる・下げるスイッチで変更してください』と音声でお知らせします。
[音量が0(案内音なし)設定の場合はお知らせ音、音声はありません]
おふろの上げる・下げるスイッチで給湯温度を変更した場合、湯はりコール運転中の湯はり温度も変更になります。
- ◆湯はりコール運転開始時に浴室の給湯栓を開けないと、約3分後に『お湯はりを中止しました』と音声でお知らせし、湯はりコールランプが約10秒点滅後消灯し、運転が解除されます。
- ◆湯はりコール運転中に浴室の給湯栓を閉めると、『お湯はりを中止しました』と音声でお知らせし、湯はりコールランプが約5秒点滅後消灯し、運転が解除されます。
- ◆湯はりコール運転終了後に浴室の給湯栓を閉めないと、湯はりコールランプが点滅し、10L湯はりごとにリモコンからお知らせ音『ピピピッ』が3回鳴り、『お湯はりが終わりました』『おふろの給湯栓を閉めてください』と音声でお知らせします。
また、台所など他の給湯栓でお湯を使用している場合もお知らせします。
[音量が0(案内音なし)設定の場合はお知らせ音、音声はありません]
- ◆湯はりコール運転中に台所など他の給湯栓を開けると、使用した分だけお湯はり量が減ります。
- ◆設定した湯はりコール湯量は、給湯栓からの給湯量です。湯水混合使用時は混合された水の量だけお湯はり量が増えます。
- ◆冬季など入水温度が低い場合は表示の温度より低いことがあります。
- ◆お湯はりをするときは浴そうの排水栓はしっかり閉めてください。
- ◆給湯栓が開いている状態で湯はりコール運転を開始することはできません。
- 湯はりコール運転中に  を押すと、湯はりコール運転を終了し、おひたき(保温)運転に移ります。
- ◆台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンの  を押すと給湯温度表示が湯はり温度に変わると同時に浴室リモコンが「優先」になります。

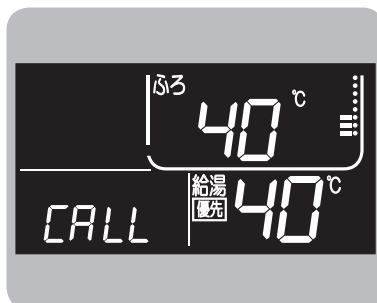
コール機能を使う

- コール機能は別売の台所リモコンの有無で動作が異なります。
- 運転スイッチ「入」でも「切」でも使えます。



1  を押す。

■呼出音と共に時計表示部に **CALL** が表示されます。



浴室リモコン単独でお使いのとき

浴室リモコンのスピーカーから呼出音を出します。

- 『ピッピッピッピッ・・・』と3分間鳴り続けます。
- ◆呼出音の音量調節はできません。
-  を押すか、もう一度  を押すと呼出音は止まります。

台所リモコンと合わせてお使いのとき

台所リモコンのスピーカーから呼出音でお知らせします。

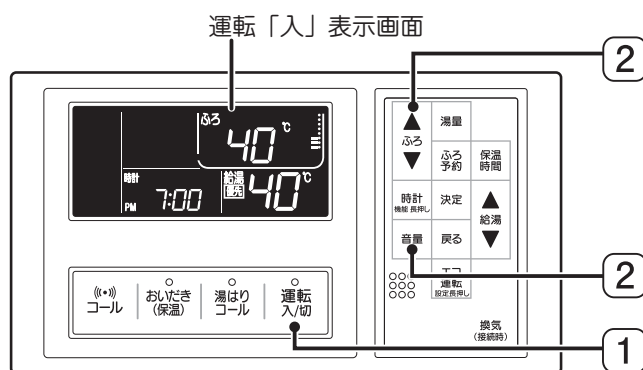
- 『ピッピッピッピッ』が4回鳴ります。
- ◆呼出音の音量調節はできません。
-  を押し続けると鳴り続け、はなすと止まります。

お知らせ

- コール中に他のスイッチを押すとコールを終了し、各々の動作に移ります。

音量を変更する

○すべての案内音（音声，メロディ，報知音）の音量を一括して設定できます。



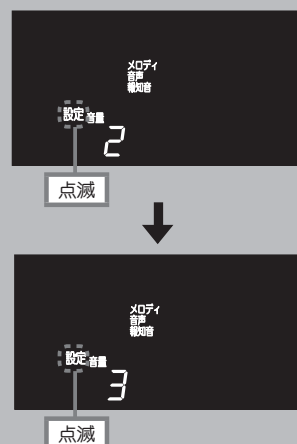
1 運転入/切を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 音量を押す。

- 音量設定画面に変わり、**設定** が点滅します。リモコンから『案内音の音量を一括して設定できます』と音声でお知らせします。
- 音量** または **ふろ** を押して音量の変更をします。
- 音量は0（案内音なし）,1（小）,2（標準）,3（大）の音量で設定できます。（工場出荷設定値：2）
- そのままの状態です約 10 秒後に確定されます。
（**決定** を押しても確定されます）
リモコンから『案内音を一括して設定しました』と音声でお知らせし、運転「入」表示画面に戻ります。

<音量設定画面>



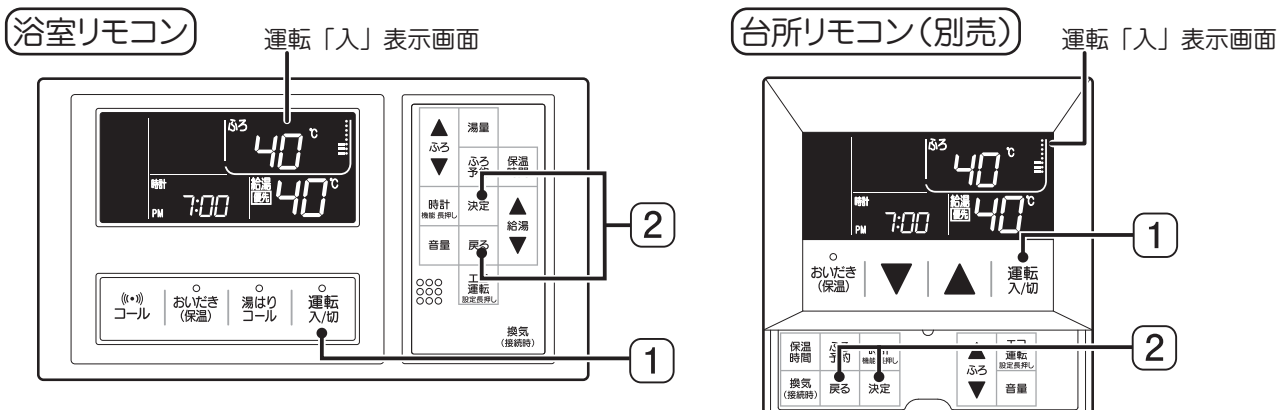
（例）音量 2（標準）を 3（大）に変更

お知らせ

- ◆音声，メロディ，報知音を各々設定したい場合は、[リモコン機能メニュー選択画面にする] **[36]** → [リモコン機能の設定を変更する] **[38]**，**[39]** の [音声の音量]，[メロディの音量]，[報知音の音量] を参照してください。

使用方法 ロック機能を使う

- 誤ってスイッチを押したりしても作動しないように、スイッチをロックできます。
- 浴室リモコン・台所リモコンそれぞれでロック、ロック解除ができます。
- 運転スイッチ「入」の状態の設定ができます。

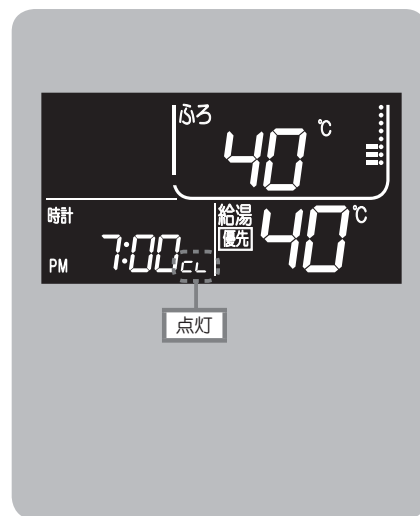


1 運転入/切を押す。

■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 決定 戻る を同時に 2 秒押す。

- リモコンから『スイッチ操作を無効にしました』と音声でお知らせし、時刻表示部に **CL** が点灯します。
- ロック解除したいときは再度 決定 戻る を同時に 2 秒押すと、リモコンから『スイッチ操作を有効にしました』と音声でお知らせし、**CL** が消灯します。
- ◆ ロック中はスイッチを押した場合、音声で『スイッチ操作は無効です』のお知らせと、**CL** が5回点滅します。
- ◆ 電源投入時、または停電復帰後はロックが解除される（工場出荷時設定）場合があります。

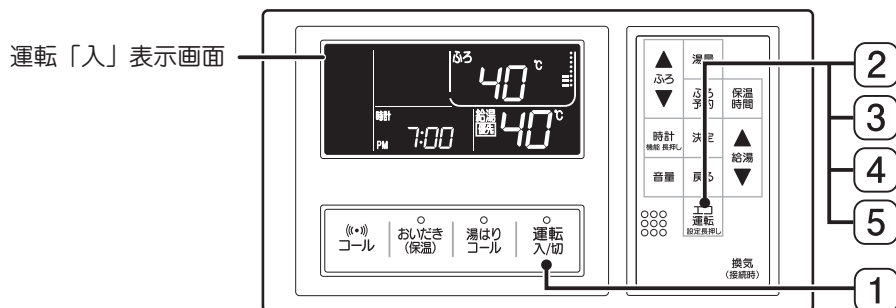


お知らせ

- 以下の状態ではロック設定ができません。
 - ・ 運転スイッチ「切」の状態
 - ・ 運転スイッチ「入」の状態で、機能設定を表示中
 - ・ 給湯温度の設定温度が 60℃ の場合
- ロックされた状態においてもコール機能や各運転の停止動作、運転スイッチ「入」→「切」は可能です。
- コール中にロックの設定 / 解除を行うと、コールは中止します。
- ロックされた状態で運転スイッチ「切」にしたときは 決定 戻る を同時に 2 秒押してロックを解除してから運転スイッチ「入」にしてください。その後ロック機能を使用するときは、再度ロックの設定をしてください。

エコ運転モードについて

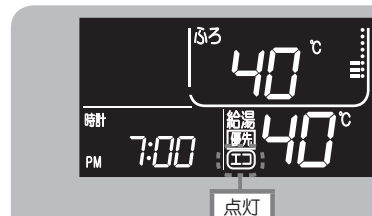
○ 給湯量をひかえめにし、ふろ温度を最適にして節約します。



- 1 **運転** を押す。 ■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

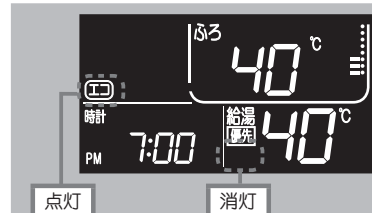
給湯のみ、エコ運転をしたいとき

- 2 **エコ運転** を押し、給湯表示部の **エコ** を点灯させる。
(ふろ表示部の **エコ** を消灯させる)



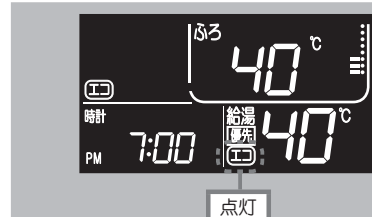
ふろのみ、エコ運転をしたいとき

- 3 再度 **エコ運転** を押し、給湯表示部の **エコ** を消灯、ふろ表示部の **エコ** を点灯させる。



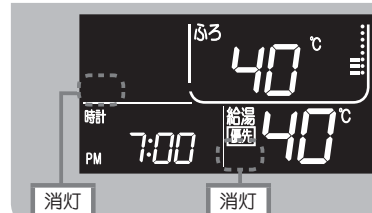
給湯、ふろのエコ運転をしたいとき

- 4 再度 **エコ運転** を押し、給湯、ふろ表示部に **エコ** を点灯させる。



エコ運転をやめたいとき

- 5 再度 **エコ運転** を押し、給湯、ふろ表示部の **エコ** を消灯させる。

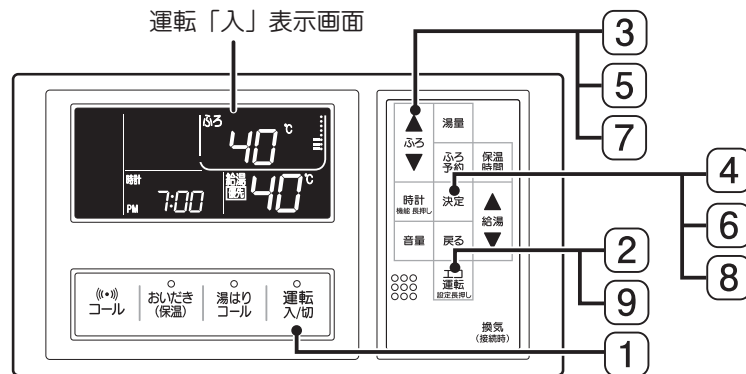


お知らせ

- ◆ 湯水を混合すると給湯エコ運転の連続使用量のお知らせ [33] が遅れる場合があります。
- ◆ お湯を使用中に、エコ運転設定を解除、変更しないでください。(湯温が不安定になる場合があります)
- ◆ [33] の **H1**、**H2**、**F2** のいずれかの設定が **on** になっていないと各々の **エコ** 表示は点滅します。
- ◆ 電源投入時、または停電復帰後は **エコ** が給湯、ふろ共に消灯(工場出荷時設定)する場合があります。

エコ運転モード他の個別設定方法

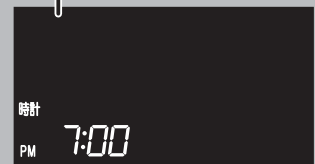
※ 設定値の詳細は、[33](#) , [34](#) を参照してください。



- ① 運転スイッチが「入」の場合、**運転 入/切** を押して、「切」にする。

- 運転ランプが点灯していた場合、消灯します。
- リモコン画面が時計表示のみにになります。
- 台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンで「切」にするには **運転 入/切** を2回押してください。

運転「切」表示画面



- ② **エコ運転 設定長押し** を2秒以上長押しする。

- エコ運転の個別設定モードに切り替わります。
- 『エコ運転機能を設定できます』と、音声でお知らせし、エコ運転 No. が点滅します。



エコ運転 No. 点滅

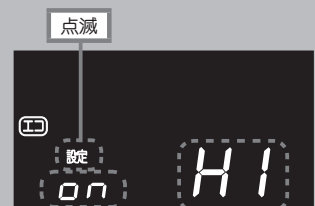
- ③ **ふろ** を押し、エコ運転 NO.を選ぶ。

- エコ運転 No. が切り替わります。
H1 → ... → **F2** → ... → **C2** → **PE** → **H1**...
- 2回目以降設定では前回の番号からスタートします。

- ④ **決定** を押してエコ運転 No.を確定する。

- **設定**、**on** / **off** 設定表示が点滅します。

<エコ運転 No.: H1の場合>



ON/OFF 設定表示 点滅

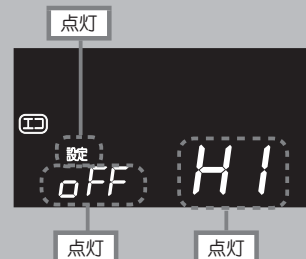
点灯

- ⑤ **ふろ** を押して、**on** もしくは **off** に切り替える。

⑥ 決定 を押して確定する。

- **H1**、**H2**、**c1** は OFF に設定した場合、**OFF** 設定表示が点灯します。
- **F2**、**c2**、**PE** は **on** / **OFF** 設定表示が点灯します。

<エコ運転 No.: H1/OFF設定表示の場合>



H1、**H2**、**c1** は **on** の場合は ⑦ へ進む。 **OFF** の場合は ⑨ へ進む。

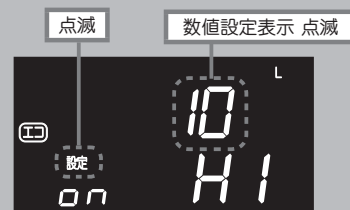
F2、**c2**、**PE** は ⑨ へ進む。

【数値設定画面になります】

⑦ 上下 を押して数値を設定する。

- **設定**、数値表示が点滅します。

<エコ運転 No.: H1の場合>



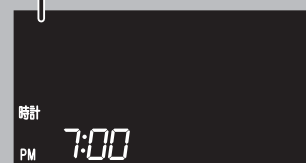
⑧ 決定 を押して確定する。

- **設定**、数値表示が点灯します。

⑨ エコ運転 を押して ① (運転「切」表示画面) に戻す。

- 設定を続ける場合は 戻る を押すと、エコ運転の個別設定モードに戻ります。

運転「切」表示画面



エコ運転機能には下記のような内容が用意されています。
必要に応じて、リモコンで設定を行ってご使用ください。
(設定方法は 31, 32 を参照してください)

・工場出荷時は、H2, C2 設定以外は、すべて ON にて出荷しています。

(H2, C2 設定のみ OFF です)

※ F1, F3, F4 は表示しません。

区分	エコ運転 No.	項目	内 容	工場出荷時設定	節水	節ガス	節電
給湯	H1	連続使用量お知らせ	給湯連続使用中、設定した湯量をご使用のたびに電子音でお知らせします。 ● 10L に設定した場合、連続 10L 使用時に電子音『ピッ』、さらに継続して 10L (トータル 20L) 使用時に電子音『ピッピッ』など連続使用量を電子音でお知らせします。 ◆ 連続使用量お知らせ量の設定 (設定方法は 31 32 を参照してください) 5L ~ 15L [1L 刻み]、20L、30L、40L、50L ※お客様に節水を促す機能です。	ON 10L	○*		
	H2	給湯出湯流量制限	リモコンで上限の給湯流量を設定し、給湯流量を制限します。 ◆ 給湯制限流量の設定 (設定方法は 31 32 を参照してください) 6 (L/分) ~ 12 (L/分) [1 (L/分) 刻み] で設定できます。 ◆ 2ヶ所以上の水栓でお湯を使用すると、1つの水栓で使えるお湯の量はさらに少なくなります。	OFF 6 (L/分)	○		
ふろ	F2	学習保温	ふろ保温運転中、前日以前に学習した湯温低下量から予測した間隔で、ふろ保温運転を行います。 ◆ 湯温検知のための不要な循環運転を低減させ湯温低下を抑制することで、沸き上げ時間、回数を減らします。	ON		○	

次ページにつづく

その他の設定項目として、下記内容の設定ができます。

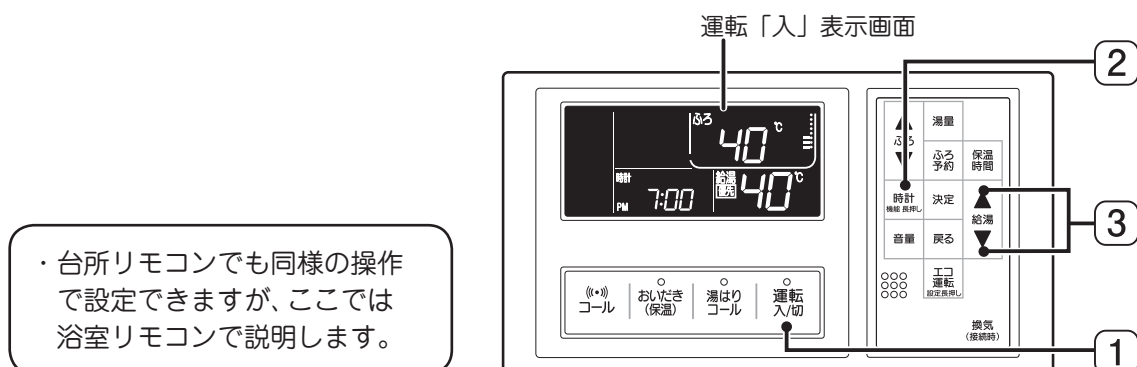
区分	エコ運転 No.	項 目	内 容	工場出荷 時設定	節水	節ガス	節電
そ の 他	c1	省エネ表示	リモコンの表示画面を自動で消灯するまでの無操作時間を設定します。 ◆ 浴室リモコン、別売台所リモコン別々に設定可能です。 ◆ 消灯中にお湯を使ったり、スイッチを押すと点灯します。 ◆ 省エネ表示中にリモコン操作をすると、省エネ表示状態が解除され、リモコン操作が受付可能になります。 ◆ 給湯設定温度が 60℃ に設定されている場合、安全のため表示画面は消灯しません。 ◆ 画面消灯時間の設定（設定方法は 31 32 を参照してください） 5 分(5) ～ 30 分(30) [1 分刻みで] で設定できます。	on 30 分			○
	c2	未使用時 表示	運転スイッチを「切」にしたときの表示方法を設定します。 on : 運転スイッチを「切」にするとすぐに表示画面を消灯します。（時計表示も消灯します） off : 運転スイッチを「切」にすると時計表示のみ表示します。	off			○
	PE	個別設定の 初期化	31 の 3 で PE を選択し、5 で on にして 決定 を押すと、『ピッピッピッ』と鳴り、上記 H1 ～ c2 のすべての設定を工場出荷時の状態に戻します。				

※ **c1**（省エネ表示）、**c2**（未使用時表示）は、**30** の **エコ運転** と関係なく、本設定で機能します。

※ **c1** を **off** にすると常時点灯モードになります。

各設定を初期化する

○各種設定を初期値（工場出荷時の設定）に戻すことができます。



1 運転入/切 を押す。

■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 時計 機能を長押しする。

■ 機能メニュー画面に切り替わります。
◆ 前回使用した機能メニュー画面が表示されます。



（例）ふろ機能メニュー画面の場合

3 給湯 の上下を同時に約3秒間押す。

■ 受信音『ピッピッピッ』でお知らせし、全画面表示の点滅を5秒間行い、運転「入」表示画面に戻ります。



点滅

お知らせ

◆ 本操作で初期化できる設定は下記になります。

〔機能設定〕

- ① ふろ機能メニューの全項目（[37](#) 参照）
- ② リモコン機能メニューの全項目（[38](#) , [39](#) 参照）
※ 時計設定は初期化されません。
- ③ 換気機能メニュー（換気扇連動接続時）の全項目

〔エコ設定〕

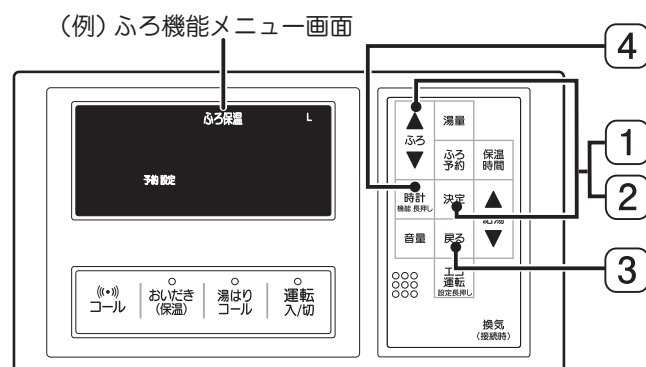
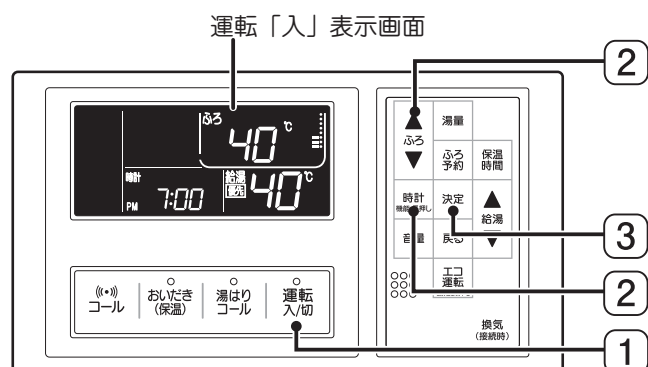
- ① 連続使用量お知らせ <H1>、② 給湯出湯流量制限 <H2>、③ 学習保温 <F2>、
④ 省エネ表示 <C1>、⑤ 未使用時表示 <C2>

機能の設定を変更する

○使い勝手に合わせて機能の設定の変更ができます。

機能メニュー選択画面にすると

機能の設定を変更にするととき 37 ~ 39



- 1 **運転入/切** を押す。 ■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

ふろ機能メニュー選択画面にする

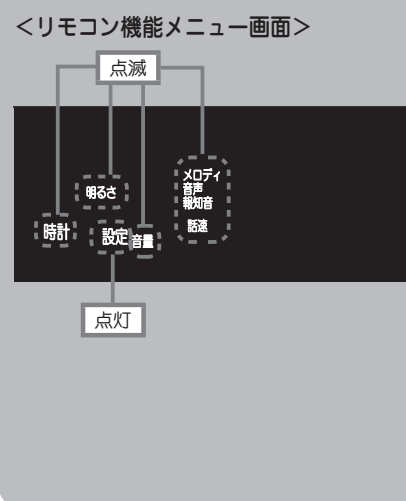
- 2 **時計 機能 長押し** を長押しする。
 - 前回使用した機能メニュー画面が表示されます。ふろ機能メニュー画面でない場合 **ふろ** を押して切り替えてください。
 - ◆ ふろ機能メニュー画面は **設定** が点灯、**ふろ**、**保温**、**L**、**予約** が点滅します。



- 3 **決定** を押す。
 - ふろ機能メニュー選択画面に切り替わります。
 - 37 [ふろ機能の設定を変更する] にて選択変更する。

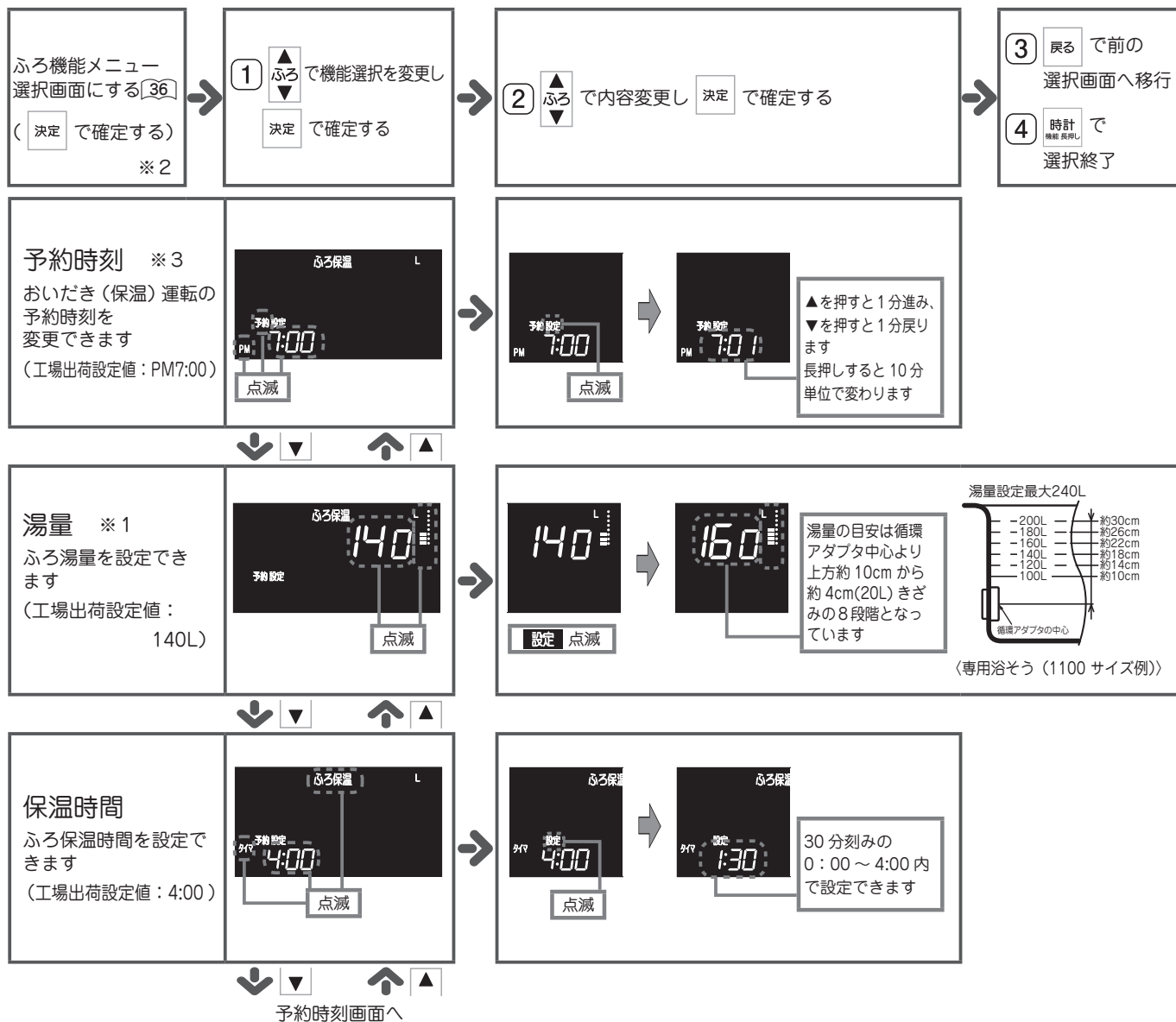
リモコン機能メニュー選択画面にする

- 2 **時計 機能 長押し** を長押しする。
 - 前回使用した機能メニュー画面が表示されます。リモコン機能メニュー画面でない場合 **ふろ** を押して切り替えてください。
 - ◆ リモコン機能メニュー画面は **設定** が点灯、**時計**、**明るさ**、**音量**、**メロディ**、**音声**、**報知音**、**話速** が点滅します。



- 3 **決定** を押す。
 - リモコン機能メニュー選択画面に切り替わります。
 - 38, 39 [リモコン機能の設定を変更する] にて選択変更する。

ふろ機能の設定を変更する

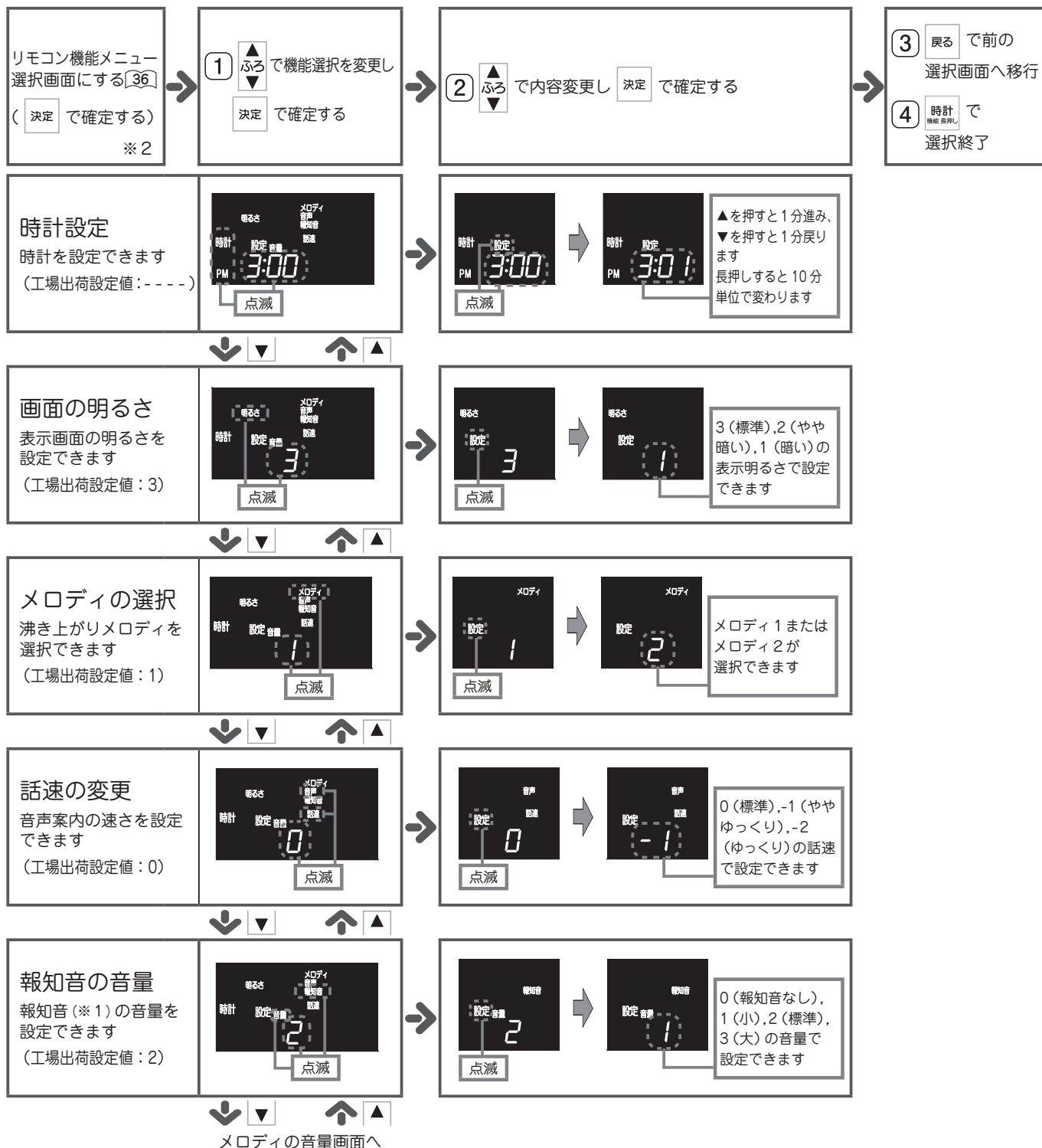


※ 1 運転「入」の状態 で [湯量] を押すと湯量設定画面に移動します。

※ 2 2回目以降の変更では前回変更設定したふろ機能画面が始めに表示されます。

※ 3 ふろ予約運転中に予約時刻を変更した場合、運転中の予約時刻は変更されません。
次回のふろ予約運転から適用されます。

リモコン機能の設定を変更する



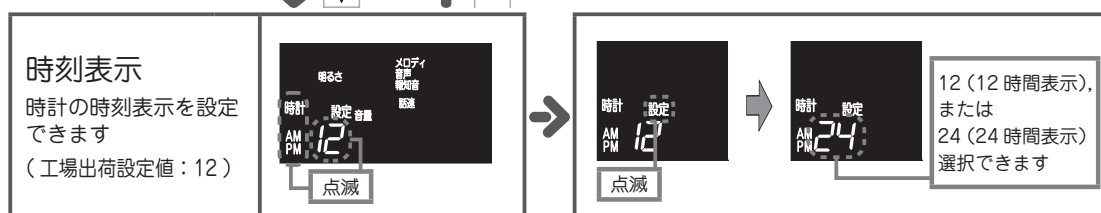
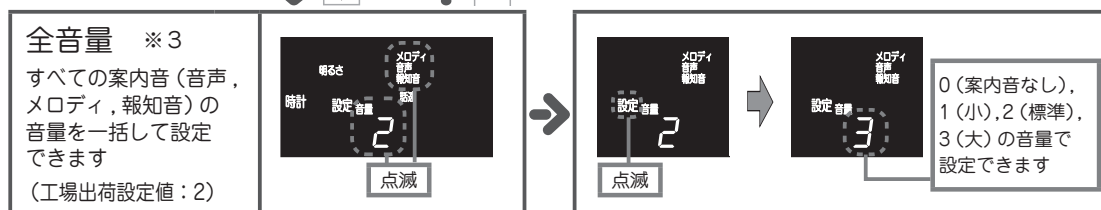
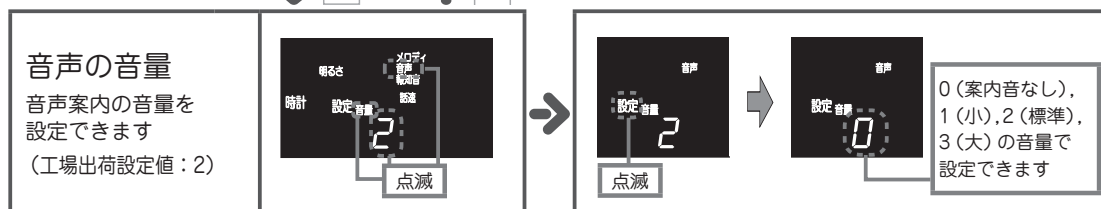
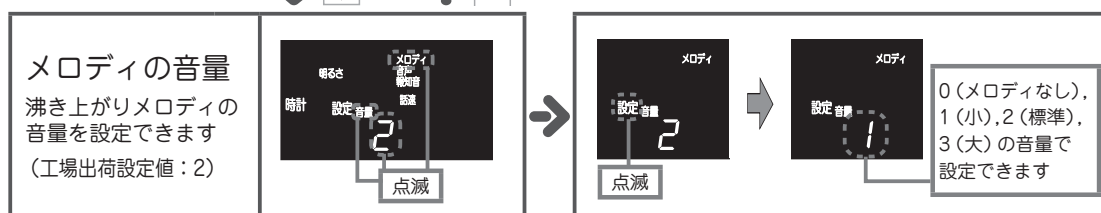
※ 1 スイッチ操作や設定変更時に知らせる音です。

※ 2 2回目以降の変更では前回変更設定したリモコン機能画面が始めに表示されます。

※ 3 浴室リモコンの全音量一括変更は [28] の方法でも設定できます。



報知音の音量画面へ



時計設定画面へ

お知らせ

- ◆画面の明るさ、報知音、メロディ、音声、全音量は浴室リモコン、台所リモコン各々で個別に設定できます。

このようなときは

凍結のおそれがあるとき（凍結予防方法）

- 冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおこることがあります。

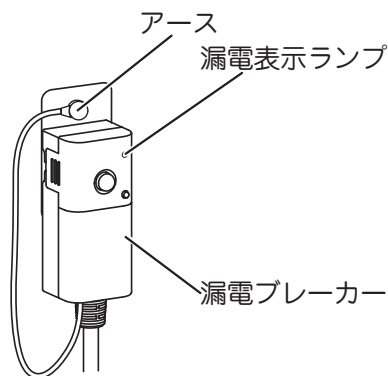
次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

1. 通常の寒さのときの予防方法

凍結予防ヒーターによる方法

機器の漏電ブレーカーを抜かない

- ◆抜けていると凍結予防ヒーターが作動しません。
- ◆漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯している場合は凍結予防ヒーターが作動しません。
漏電している可能性もありますのでリセットボタンを押して確認してください。〔44〕



お知らせ

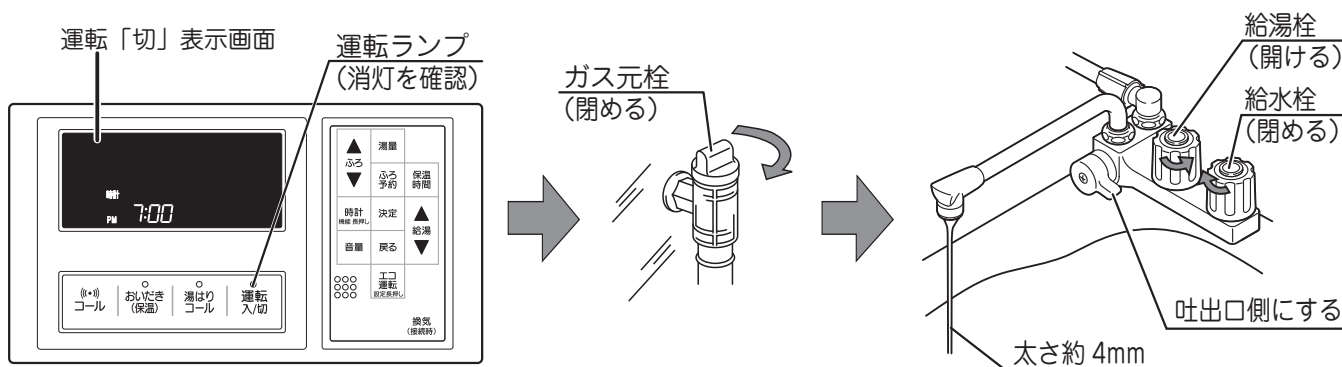
- ◆この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組込まれています。通常は、機器の漏電ブレーカーをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。
- ◆凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なく働きます。
- ◆ヒーターで凍結を予防できる気温の条件は、無風時-15℃まで、有風（4m/秒）時-10℃までです。気温がこれ以下になるときは、通水による方法や水抜き処置によって、凍結予防をしてください。〔40〕～〔42〕
- ◆ヒーターは、機器内の保温はしますが、配管やバルブ類の凍結予防はできません。

2. 冷え込みの厳しいとき※の予防方法

※外気温が-15℃以下や-15℃より高くても風があるとき

通水による方法（給湯側）

- ① リモコンが運転スイッチ「切」（運転ランプ消灯）になっていることを確認する。
 - ② ガス元栓を閉める。
 - ③ 浴室の混合水栓の給湯栓を開けて、少量の水を浴そうに流したままにする。
- ◆ 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。

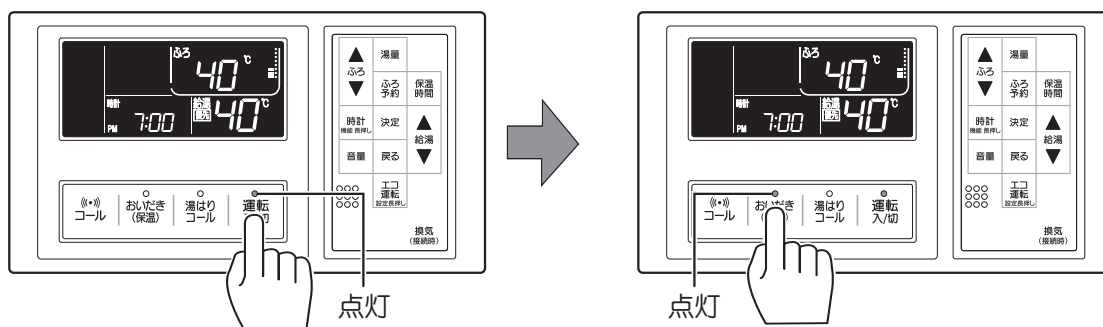


ポンプの水抜きによる方法（おいだき側）

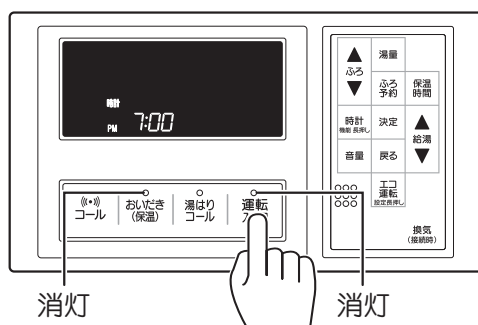
① 浴そうの水を排水する。

②  を押し（「入」の状態）、 を押す。

◆ 循環アダプタから水を排出します。このときポンプの音が大きくなりますが、ふろ循環ホース内の水を排水していますので異常ではありません。



③ 循環アダプタから水の排出が無くなったなら  を押す（「切」の状態）。



◆ 水の排出が無くなるとエラーコード 252 を点滅表示することがありますが、異常ではありません。

 を押して、運転スイッチを「切」にしてください。

※ これらの処置をしても凍結するおそれがある場合は、水抜き  「長期間お湯を使用しないとき」を行ってください。

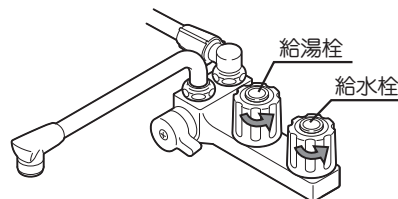
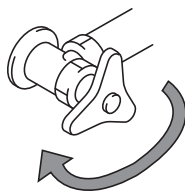
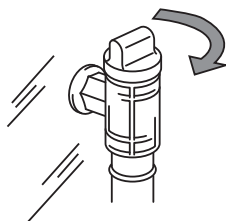
お知らせ

- ◆ 凍結により、給湯の吐出口・シャワーの吐出口・循環アダプタから水が出ないときは、使用しないでください。
- ◆ 凍結したままで使用しますと、機器に異常が生じ危険です。
- ◆ 再度使用する場合は、ガス元栓、給湯栓を閉め、解凍するのを待ちます。
解凍して、通水したあと、本体や配管から水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
- ◆ 凍結により、機器が破損した場合、高額の修理費用がかかります。
保証期間内でも有料修理になります。
- ◆ 万一、機器や配管から水漏れするなどの異常がある場合は、ガス元栓、給水元栓を閉め、浴そうの排水栓を抜いてから、お買い求め先（販売店）または当社窓口へご連絡ください。

このようなときは 長期間お湯を使用しないとき

○長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

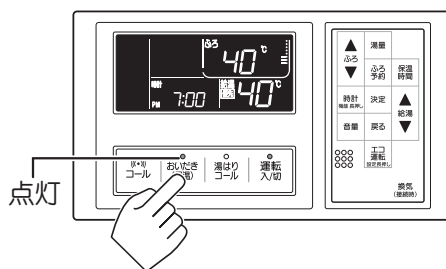
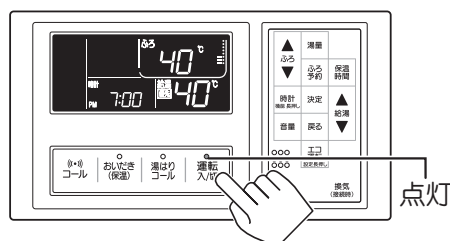
- ① ガス元栓を閉じる。 ② 給水元栓を閉じる。 ③ 給水栓、給湯栓を開ける。



- ④ 水抜栓を外し、配管内の水が抜けたら元通りにする。
(給水、給湯配管に水抜栓がある場合) ⑤ 浴そうの水を排水する。

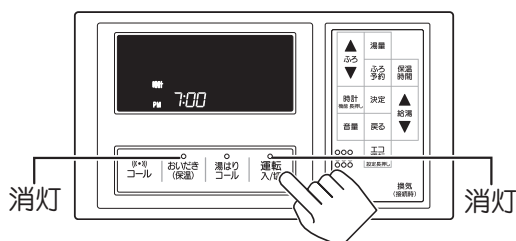
- ⑥ を押し(「入」の状態)、 を押し。

◆循環アダプタから水を排出します。このときポンプの音が大きくなりますが、ふろ循環ホース内の水を排水していますので異常ではありません。



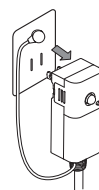
- ⑦ 循環アダプタから水の排出が無くなったなら
 を押し。(「切」の状態)

◆水の排出が無くなるとエラーコード 252 を点滅表示することがありますが、異常ではありません。 を押して、運転スイッチを「切」にしてください。



- ⑧ 機器の漏電ブレーカーをコンセントから抜く。

※ 給水および給湯配管に水抜栓がない場合は漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。



●再使用については ⑪「初めてお使いいただくときは」にしたがってください。

このようなときは 冬期の入浴について

○冬期など浴室・脱衣所と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣所を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴そうにふたをしないで湯はりする方法もあります。

必要なときに 点検・お手入れ

⚠ 注意

お手入れの前には、ガス元栓・給水元栓を閉め、機器が冷えてから行う

- 機器使用中および使用終了直後は、排気口や機器本体が高温になっていますので、やけどのおそれがあります。



機器やリモコンは、絶対に分解しない

- 火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、故障の原因になります。



点検のポイント

- 機器の上やまわりに燃えやすいものはありませんか。 [4]
- 給気口・排気口が布やビニールなどでふさがっていませんか。 [3] [4]
- 機器や配管から水漏れしているような様子はありませんか。
- ガスのにおいはしませんか。 [3] ガス漏れに気づいたとき
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。 [5]
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 機器の漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。 [44] 漏電ブレーカーの点検



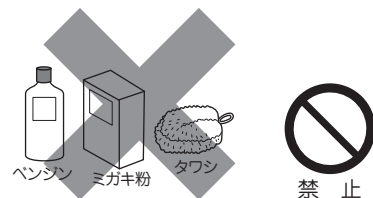
お願い

- 機器外観やリモコンのお掃除をされるときは、布またはスポンジに台所用洗剤（中性洗剤）をつけてふきとったあと、からぶきし、洗剤が残らないようにしてください。

※ 点検、お手入れの際は、必ず手袋をして行ってください。



- ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。傷がついて、塗装がはがれたり腐食の原因になります。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。前カバー、リモコン等は変色、変形、塗装のはがれのおそれがあります。
- リモコンケースには故意に湯水や洗剤をかけないでください。また洗剤が付着した場合は洗剤が残らないようにふきとってください。リモコンケースの割れやリモコンの故障の原因になります。
- 循環アダプタのお手入れには、塩素系洗剤は使用しないでください。変色、変形のおそれがあります。
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると、銅イオンと化合して青く変色することがあります。



必要なときに 点検・お手入れ

○機器の漏電ブレーカーの点検

◆漏電ブレーカーが正しく作動することを確認するため、次の操作を行ってください。

- ① テストボタンを押す。(電源「切」) → 漏電表示ランプが点灯します。
- ② リセットボタンを押す。(電源「入」) → 漏電表示ランプが消灯します。

◆月に1回以上の作動確認を行ってください。

※ 正しく作動しないときは、機器の使用を止め、漏電ブレーカーを抜いて、
お買い求め先(販売店)または当社窓口へご連絡ください。

※ 点検の前に漏電表示ランプが点灯しているときは、リセットボタンを
押してください。

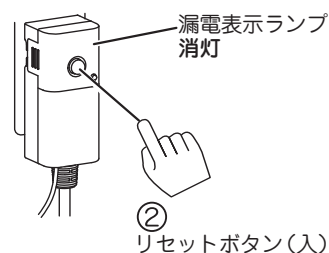
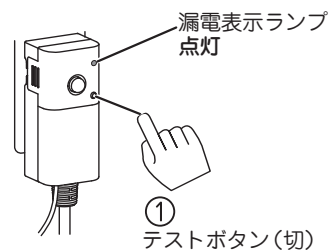
再び漏電表示ランプが点灯するようでしたら漏電ブレーカーを抜き、
お買い求め先(販売店)または当社窓口へご連絡ください。

※ 作動確認後は設定していた温度、現在時刻、エコ運転 ON・OFF、ロック
機能などが工場出荷時の設定になる場合がありますので、あらかじめ
設定を確認してください。

- ・給湯温度 40℃ ・現在時刻 ----- ・ふろ温度 40℃
- ・エコ運転 給湯 OFF、ふろ OFF ・ロック機能 OFF



必ず行う



○循環アダプタのお手入れ

◆循環アダプタの汚れや詰まりのお掃除は、循環アダプタキャップを取り外して水で洗います。

◆循環アダプタキャップが目詰まりしたまま使用しますとおいだき(保温)運転が正常に動作
しなかったり、故障の原因になりますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。



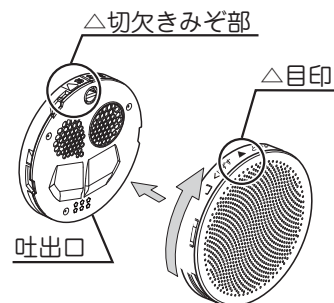
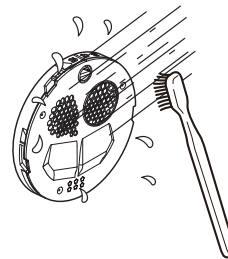
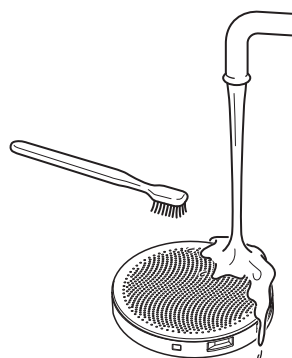
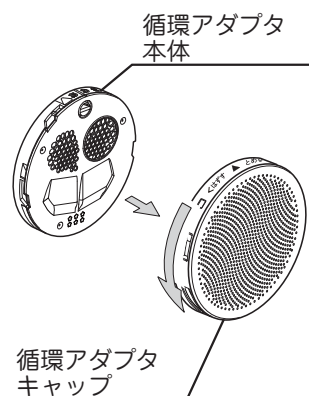
必ず行う

- ① 循環アダプタキャップを
左へ少し回してから引き
外します。

- ② 循環アダプタキャップを
歯ブラシ等で水洗いしま
す。

- ③ 循環アダプタ本体の溝や
穴を歯ブラシ等で水洗い
します。

- ④ 循環アダプタキャップの
△目印を △切欠きみぞ部
に合わせてはめ込み、右
に止まるまで回して固定
します。



お知らせ

◆循環アダプタキャップは、必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正
常に取り付けられていない状態で使用しますとおいだき(保温)運転が正常に動作しなかつ
たり、故障の原因になります。

必要なときに あんしん点検について

機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料) のおすすめ

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

「あんしん点検」について

【点検の内容について】

- ・ あんしん点検は、お客様の任意で受けていただく有料の点検です。
(法定点検ではありません)
- ・ あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- ・ 点検の実施は、当社または当社サービス会社の点検担当員が行います。
- ・ 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・ 点検終了後、現時点での診断結果を総合判定としてご説明いたします。
点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客様にご了解をいただいた上で行います。

【点検料金について】

- ・ 点検は有料で実施させていただきます。点検料金は、出張料、技術料などを合計した金額となります。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。

<https://www.housetec.co.jp/support/inspection.html>

【点検を依頼されるとき】

- ・ 「あんしん点検」(有料・任意点検) については下記までお問い合わせください。

ハウステック点検相談窓口

0120-965-163 (携帯・PHS 対応)

受付時間：9:00～12:00 / 13:00～17:30

(土・日・祝祭日、年末年始・夏季休暇日を除く)

次のことをお調べください

現 象	お 調 べ い た だ き た い こ と
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	・電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 ・機器の漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。〔44〕 ・停電していませんか。 ・ロック機能が設定されていませんか。〔29〕
給湯栓を開けてもお湯が出ない	・ガス元栓が全開になっていますか。 ・給水元栓が全開になっていますか。 ・断水ではありませんか。 ・リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。 ・凍結していませんか。〔40〕、〔41〕
あついお湯が出ない	・リモコンの給湯温度設定が低くなっていますか。 ・ガス元栓が全開になっていますか。 ・給湯またはシャワーを2ヶ所で同時使用されていませんか。
ぬるいお湯が出ない	・リモコンの給湯温度設定が高くなっていますか。 ・水量を絞りすぎていませんか。(夏季) ・給水元栓が全開になっていますか。
沸き上げができない	・浴そうのお湯(水)が循環アダプタより上にありますか。 ・呼び水をしましたか。〔17〕 ・循環アダプタキャップや循環アダプタ本体に目詰まりはありませんか。 ・循環アダプタキャップがタオルなどでふさがれていませんか。
沸き上げ動作がすぐ止まってしまう	・おいだき(保温)運転の温度設定が低くなっていますか。 ・循環アダプタキャップが外れていませんか。〔44〕 ・循環アダプタキャップの向きは、正しいですか。〔44〕 ・エコ運転を設定していませんか。〔30〕～〔34〕
浴そうの上下の温度差が大きい	・循環アダプタキャップの向きは正しいですか。〔44〕 ・循環アダプタキャップが目詰まりしていませんか。〔44〕
設定した温度、時刻などが記憶されていない	・停電が起きていませんか。 ※停電が発生した場合、設定していた温度、時刻等が初期値になる場合があります。〔44〕
水栓から出るお湯の量が少ない	・エコ運転を設定していませんか。〔30〕～〔34〕 ・2ヶ所以上の水栓でお湯を使用していませんか。
設定したふろ湯量どおりに湯はりしない	・ふろ湯量の設定は適切ですか。〔24〕 ・残り湯(水)がありませんか。その分だけ浴そうの湯量が増えます。 ・湯はりコール運転中に台所など他の給湯栓でお湯を使用していませんか。湯はりコール運転終了時の浴そうの湯量が少なくなります。 ・湯はりコール運転が完了しないうちに湯はりコールスイッチを何度も「切」「入」しませんでしたか。 ・浴そうに人が入っているときに湯はりコールスイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
給湯栓を開けると運転スイッチが「切」になる	・排気口が布やビニールなどでふさがっていませんか。〔3〕、〔4〕

次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理 由
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。	機器から給湯栓までは距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。 エラー発報後電源「切」「入」した後に給湯栓を開くと、機器の調整のため1～2分程度燃焼運転しない場合がありますが異常ではありません。 しばらく水を出し続けてください。
お湯の出を止めてもしばらく音がする。	消火後約5分間は燃焼ファンを回転させて、燃焼ガスを排出します。
沸き上げが終了してもしばらく音がする。	消火後30秒間はポンプを回転させてお風呂のお湯をかくはんしています。
寒い日に排気口から白い湯気がでる。	寒さで排気の中の水蒸気が白く見える現象で異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって現われるためのものです。異常ではありません。
おいだき運転を始めると循環アダプタからポコポコ音がして泡が出る。	ふろ循環ホースの中にたまっていた空気が押し出されるためのもので、しばらくすると出なくなります。
給湯栓を絞りすぎて水または熱い湯になった。	給湯栓を絞りすぎる（約2L/分以下）と消火します。 また、熱いお湯が出たり、消火したり、を繰り返すことがあります。
ぬるいお湯がでない。	夏期水温が30℃近くなりますと、給湯設定温度を低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯栓をさらに開けて湯量を多く出すか、専用混合水栓の給水栓を開けて湯と水を混ぜて使用してください。
あついお湯が出ない。	冬期など給水温度が低いときに60℃設定しますと、設定温度どおりのお湯が出ない場合があります。 水からの沸し直し（おいだき運転）をしているときに、給湯やシャワーを使用するなど給湯能力を超えた場合、十分な湯量や湯温が得られないことがあります。
寒い日に運転音がする。	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプを作動させることがあります。異常ではありません。
運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音（クックッ、クー）がする。	お湯を使用するときに、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で、異常ではありません。
給湯量が増える。	給水温度の変化に応じて、給湯量を自動的に制御しています。 夏期は給湯量が多く、冬期は少なくなりますが、異常ではありません。
お湯を使うと循環アダプタから少量の水が出る。	おいだき配管内の空気が膨張して水が押し出されるためのもので、異常ではありません。
お湯を出しても、  が点灯しない（しばらくして点灯する）	おいだき（保温）後にお湯を使った場合、おいだきの燃焼であたためられた機器内の水を出す間、しばらく燃焼しないことがあります。

故障かな？ エラーコード表示がでたら

エラーコードの表示をお調べください

表示	故障と思われる範囲または原因	処 置
110 120	給湯, ふろ不着火 給湯, ふろ使用時、途中消火 (失火)	ガス元栓の全開を確認し、運転スイッチを「切」にし、エラーコードの点滅を解除します。再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理を依頼してください。
140	残火安全装置作動 過熱防止装置作動	安全装置の作動または故障が考えられます。機器が使用できなくなりますので、修理を依頼してください。
141	出湯温異常	供給ガス圧の低下や、熱交換器の詰まり等の故障が考えられます。 このエラーが表示された場合は約 5 分間お湯を使用することができません。たびたびエラー表示が出るときは、修理を依頼してください。
161	給湯出湯温異常 (高温検知)	設定温度より異常に高いお湯が出たか、部品の故障が考えられます。修理を依頼してください。
252	ふろ循環系統の故障または異常	浴そうの循環アダプタキャップや循環アダプタ本体に詰まりがないか、また、十分につかるまで水 (湯) がはってあることを確認してください。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理を依頼してください。
100	給排気および燃焼に異常が生じたため	お湯を使用することはできますが、十分な能力が出ない状態ですので、修理依頼してください。
990		機器が使用できない状態ですので、修理依頼してください。



エラーコードが点滅しているときは

- ◆ この機器は機器の故障または異常を検知すると、リモコンの時刻表示部にエラーコードを点滅表示します。
(上表で確認してください)
- エラーコードの点滅解除は、 を押して「切」にします。
- ◆ 機器を再運転しても表中のエラーコードが何度も表示される場合や、表中以外のエラーコード (310, 311, 312, 321, 322, 331, 610, 700, 710, 720 など) が表示される場合は、ご自分で修理なさらないで、お買い求め先 (販売店) または、もよりの当社窓口へご連絡ください。
- ◆ 使用中でリモコンのランプが点灯しなくなった場合、機器の漏電ブレーカーの作動が考えられますので、 の要領で漏電ブレーカーの作動確認をしてください。

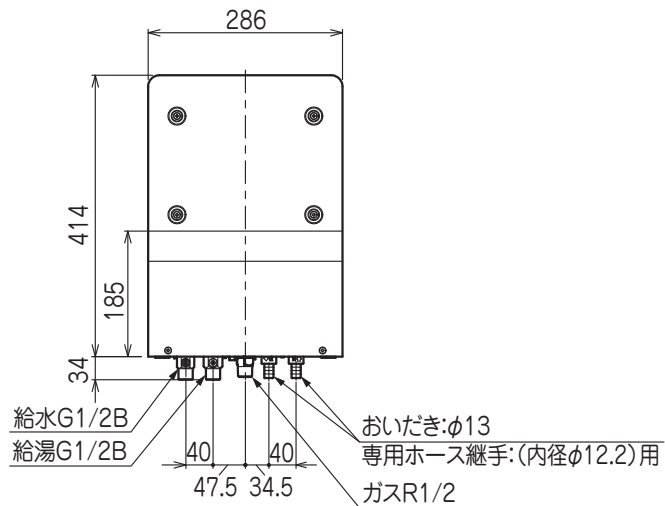
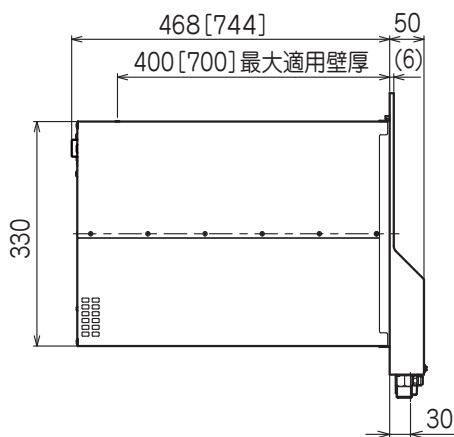
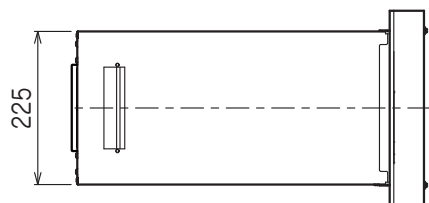
その他 寸法図

○本体

WF-807,WF-807L

※ [] 寸法は WF-807L を示します。

単位：mm

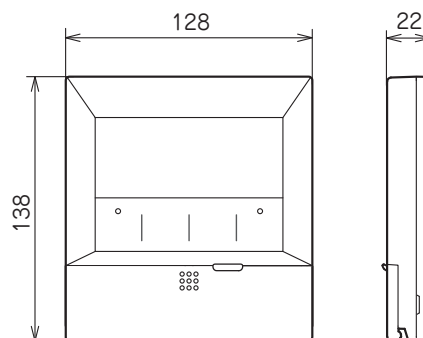
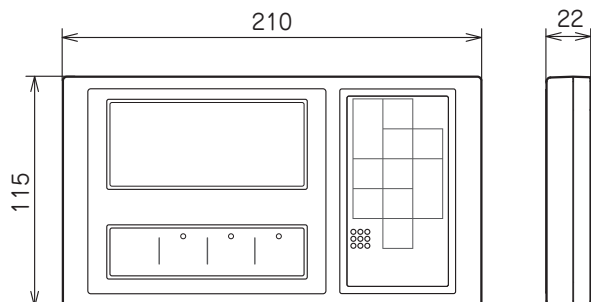


○リモコン

単位：mm

浴室リモコン 〈FR-292V〉

台所リモコン(別売部品) 〈KR-292V〉



仕 様

その他

○WF-807,WF-807L 仕様表

項 目			仕 様		
外 形 寸 法（ 本 体 ）			幅 286 ×高さ 448 ×奥行 518mm		
			幅 286 ×高さ 448 ×奥行 794mm ※ 1		
壁 貫 通 部 寸 法			幅 225 ×高さ 330 ×奥行 468mm		
			幅 225 ×高さ 330 ×奥行 744mm ※ 1		
質 量（ 本 体 ）			17.5 kg		
			20.0 kg ※ 1		
接 続 寸 法	ガ ス		R1/2（LPG のみ TU 接続可）		
	給水・給湯		G1/2B		
	ふ ろ 循 環		φ 13mm 専用継手		
標準ガス 消 費 量 kW	ガ ス 種		13A	12A	LPG
	給 湯	最 大	18.5（15,910kcal/h）	17.5（15,050kcal/h）	18.5（1.33kg/h）
		最 小	4.6（3,950kcal/h）	4.5（3,870kcal/h）	4.6（0.33kg/h）
	ふ ろ		12.0（10,320kcal/h）	11.5（9,890kcal/h）	12.0（0.86kg/h）
	同時（最大）		26.0（22,360kcal/h）	24.8（21,330kcal/h）	26.0（1.87kg/h）
電 気 定 格	電 源		AC100V（50 / 60Hz）		
	消 費 電 力		75 W		
	凍結予防ヒーター		48 W		
最 低 作 動 水 圧			19.6 kPa（0.2kgf/cm ² ）		
使 用 水 圧			53.9（動水圧）～ 784kPa（0.55～8kgf/cm ² ）		
制 御 シ ス テ ム	給 湯		フィードフォワード＋フィードバック式ガス比例制御		
	ふ ろ		温度設定沸き上げ（32～48℃）、（給湯比例制御追従式）		
	ファン制御		DC ファンによる回転数制御		
排 気 温 度			260℃以下		
安 全 装 置			・ 立消え安全装置 ・ 沸騰防止装置 ・ 残火安全装置 ・ 過熱防止装置 ・ 漏電ブレーカー ・ 凍結予防用ヒーター ・ ファン回転検知 ・ 過圧逃し弁		

※ 1 は WF-807L の寸法、質量です。

・ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

○出湯能力

ガ ス 種	標準号数 (号)		温度上昇と標準出湯量 (リットル/分)				
			水温 +15℃	水温 +25℃	水温 +30℃	水温 +40℃	水温 +50℃
13A, LPG	能力大	8.5	14.2	8.5	7.1	5.3	4.3
	能力小	2.2	3.7	2.2	—	—	—
12A	能力大	8.0	13.3	8.0	6.7	5.0	4.0
	能力小	2.1	3.5	2.1	—	—	—

・ 上記数値は計算値です。

○リモコン音声一覧

リモコンの操作を行ったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

	操 作	音 声
お湯を使う	給湯温度を変更	給湯温度が○℃に変更されました
	給湯温度 60℃に設定して使用	熱いお湯がでます
湯はりコール運転	湯はり温度を変更	給湯温度が○℃に変更されました
	湯はり運転開始	お湯はりを開始します おふろの給湯栓を開けてください
	湯はり運転完了	お湯はりが終わりました おふろの給湯栓を閉めてください
おいだき（保温）運転	おいだき（保温）運転開始	○℃までおいだきします
	おいだき（保温）運転沸き上がり時	おふろが沸きました
おいだき（保温）運転の予約	おいだき（保温）運転の予約を決定	予約時刻を○時○分に設定しました
	おいだき（保温）運転の予約開始	○℃までおいだきします
ロック機能を使う	ロックを設定	スイッチ操作を無効にしました
	ロックを解除	スイッチ操作を有効にしました
エコ運転モードを設定する	ふろ（給湯）のみエコ運転に設定	おふろ（給湯）をエコ運転モードに設定しました
	給湯、ふろをエコ運転に設定	給湯とおふろをエコ運転モードに設定しました
機能の設定を変更する	ふろ機能の設定を変更する	ふろ機能の設定ができます
	リモコン機能の設定を変更する	リモコン機能の設定ができます

アフターサービスのお申し込み

アフターサービス（点検・修理）を依頼される前に

「修理を依頼される前に」[46](#)、[47](#)を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求め先（販売店）または当社窓口へご連絡ください。

○ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品 名・・・機器本体の銘板を確認ください。
2. 購入日
3. 故障、異常の現象・・・できるだけ詳しく
4. お客様名、住所、電話番号、道順

○混合水栓のアフターサービスについては、お買い求め先（販売店）または当社窓口へご連絡ください。

転居される場合

○転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類や設置条件を確認の上、お買い求め先（販売店）またはもよりのガス事業者にご相談ください。

この場合、調整・改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

（ガスの種類や設置条件によっては設置できない場合があります）

保証・補修について

○保証期間中の故障修理について

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書（保証書付）を大切に保管してください。

○保証期間経過後の故障修理について

お買い求め先（販売店）または当社窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後 10 年間です。

定期点検のおすすめ（有料）

- 機器をより安全にお使いいただくために、定期的（年に一回程度）に点検を受けてお手入れされることをおすすめします。また、機器の取替え目安年数は10年となります。
- 点検はお買い求め先（販売店）または当社窓口にご相談ください。

●**お客様サポートのご案内** 当社への各種お問い合わせに関しては、下記の二次元コードからアクセスすると便利です。

■ハウステック商品のお問い合わせ

主なお問い合わせ内容

- 商品の性能や使用方法、お手入れについての質問
- ショールームや営業所のご案内
- 商品のトラブル・不具合についての対応

■住宅設備機器長期保証制度のお申込み

- 追加の保証料をお支払いいただくことにより、メーカー保証期間を最長6年もしくは10年に延長する制度です。

■修理のご依頼

- ハウステックの修理のご依頼は24時間・365日受付。
- 浴室・トイレ、調理機器や給湯器などの修理の受付は、年中無休24時間うけたまわっております。

■アフターパーツ・オプション品のご用命

- 今お使いの機器の消耗品や、ワンランク上のグレードにする便利な部品を注文することができます。

<https://www.housetec.co.jp/support/>



ハウステックお客様サポート Q

お電話でのお問い合わせは下記にてうけたまわっております。電話混雑時には繋がりにくいため、上記web画面(お客様サポート)からのご利用をおすすめいたします。

商品のお問い合わせは(お客様相談窓口)

個人のお客様

0120-801-761

※携帯電話の場合 **0570-001-761** (有料)

販売・施工など業者様

0570-071-761 (有料)

- 受付時間 平日 9:00～17:00 (12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は

個人のお客様

0120-102-471

※携帯電話の場合 **0570-002-471** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-471 (有料)

- 受付時間 365日 24時間
(修理訪問は日中、地域により休日あり)

補修部品のご購入は(代引き販売窓口)

個人のお客様

0120-455-621

※携帯電話の場合 **0570-002-621** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-350 (有料)

- 受付時間 平日 9:00～17:00 (12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

※補修部品の交換は専門知識が必要のため、ご購入可能な補修部品は、専門知識を要せず、工具を使わない部品のみを対象としています。修理のご依頼は、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書

品名コード

WF-807, WF-807L

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はおお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内であっても、工事説明書の設置する浴室の条件に合致しない浴槽（目地打ちやコーキング処理されている浴槽など）を移動、再設置する際の費用を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、「お客様サポートのご案内」に記載の当社窓口にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 住宅用途以外（業務用：喫茶店、飲食店など）でご使用になられた場合による故障および損傷。
 - (ロ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じる故障および損傷。
 - (ハ) 工事説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
 - (ニ) お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ホ) 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する機器の不具合および塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
 - (ヘ) 適切な使用、維持管理を行わなかった場合および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ト) 電気、ガス、給水の供給事情および給水・給湯配管の錆など異物混入による故障および損傷。
 - (チ) 指定規格以外のガス（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）で使用された場合。
 - (リ) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・風水害・煤煙・異常気象などの天災・地変および戦争・暴動など破壊行為による故障および損傷。
 - (ヌ) 海岸付近・温泉地などの地域における塩害・腐食性のガスおよびほこりなどの空気環境に起因する故障および損傷。
 - (ル) 温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷。
 - (ヲ) ねずみ・鳥・くも・ゴキブリなどの動物の侵入および行為に起因する故障および損傷。
 - (ワ) 消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。
 - (カ) 熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - (ヨ) 本書の提示がない場合。
 - (タ) 本書に保証期間、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

お客様	お 名 前	TEL
	ご 住 所 〒	
保証期間	お買い上げ	年 月 日から 1 年間
販売店	店 名	TEL
	住 所 〒	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、当社窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

※お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

年 月 日	修 理 記 録 （ 修 理 内 容 ）	サービスマン (印)

株式会社 ハウステック

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1-1

www.housetec.co.jp